

光駅周辺地区拠点整備基本構想の策定に向けた

「光駅利用者アンケート調査」

結果報告書

平成30年3月

光 市

— 目 次 —

I	調査の概要	1
1	調査目的	1
2	調査対象	1
3	調査方法	1
4	調査期間	1
5	配布・回収状況	1
6	調査項目	1
II	調査結果（単純集計）	2
1	あなた（回答者）ご自身について	2
2	光駅周辺エリアの利用状況について	5
3	光駅のご利用に際して感じておられる施設等の現状について	9
4	光駅周辺エリアの今後（将来像）について	13
5	おわりに	14
III	調査結果（クロス集計） <i>ピックアップ!</i>	18
1	テーマ1：出入口別の利用状況は？	18
2	テーマ2：最も多い利用パターンは？	19
3	テーマ3：回答者の属性別満足度と重要度は？	23
4	テーマ4：今後必要な都市機能は何か？	24
IV	調査票	26
1	アンケート調査依頼状、調査票	26
V	資料編	32
1	その他のクロス集計結果（Ⅲ以外）	32

I 調査の概要

1 調査目的

市では、本市の玄関口である光駅周辺地区（以下、「本地区」といいます。）を、いっそう便利で魅力あふれる空間とするため、平成29・30年度の2箇年で、拠点整備の方向性や全体像を明らかにする「光駅周辺地区拠点整備基本構想」（以下、「構想」といいます。）を策定しています。

本アンケートは、構想の策定にあたり、本地区利用者の利用状況や将来に向けた意向等を把握し、拠点整備のあり方を検討する基礎資料とするために実施したものです。

2 調査対象

光駅の利用者 1,000 人（小学校高学年以上） ※駐車場や跨線橋等の利用者も含む

3 調査方法

現地手渡しによる配布、返信用封筒による回収

- (1) 配布日時 平成29年9月6日（水）及び9日（土）
- (2) 配布場所 光駅南口（鉄道駅舎の東側・西側の計2箇所）
- (3) 配布数 平日（6日）：600通、休日（9日）：400通

4 調査期間

平成29年9月6日（水）から25日（月）まで

5 配布・回収状況

配布数		回収数	回収率
全体	1,000	363	36.3%
平日（6日）	600	234	39.0%
休日（9日）	400	129	32.3%

6 調査項目

- 1 あなた（回答者）ご自身について
- 2 光駅の利用状況について
- 3 光駅の利用に際して感じる施設等の現状について
- 4 光駅周辺エリアの今後（将来像）について
- 5 おわりに

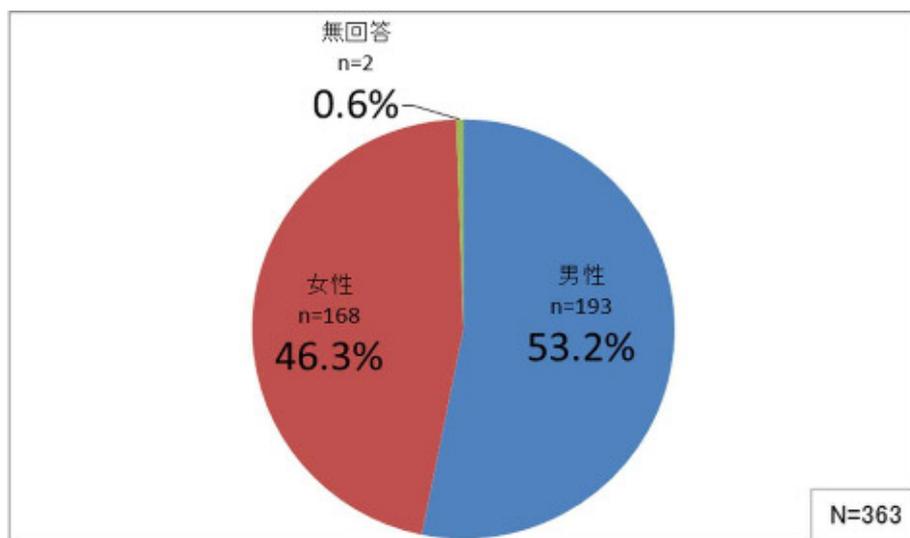
- ※ 図表中の「N」は全体、「n」は個別の回答数を表しています。
- ※ 「回答が不明」、「1つを選ぶ問いに複数回答」などの無効票については、集計に含めていません。（「N、n」から除外しています。）
- ※ 本集計結果については、端数処理の関係で各項目の割合等と合計欄等の数値とが必ずしも一致していません。

Ⅱ 調査結果（単純集計）

1 あなた（回答者）ご自身について

(1) 性別 **問 1**

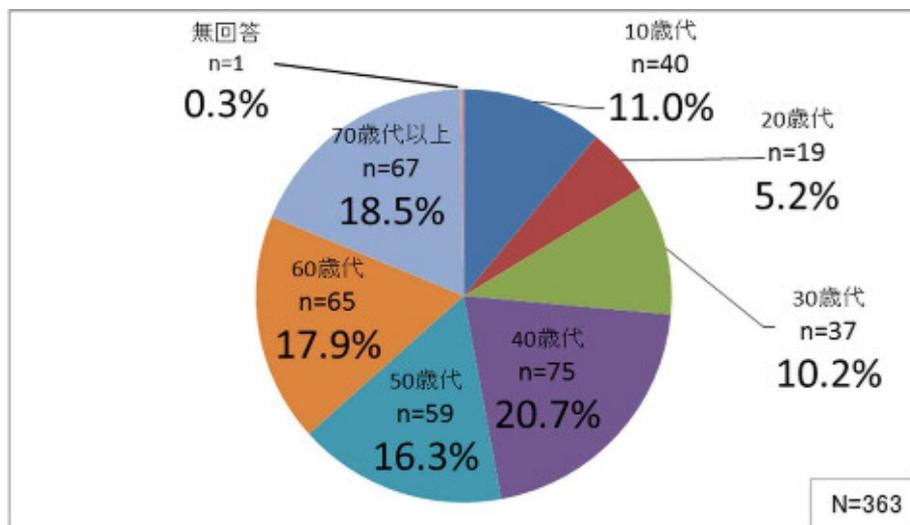
男性が 53.2%、女性が 46.3%で男性がやや多くなっています。



(2) 年齢 **問 2**

40歳代が 20.7%で最も多く、次いで70歳代以上（18.5%）、60歳代（17.9%）、50歳代（16.3%）の順に多くなっています。

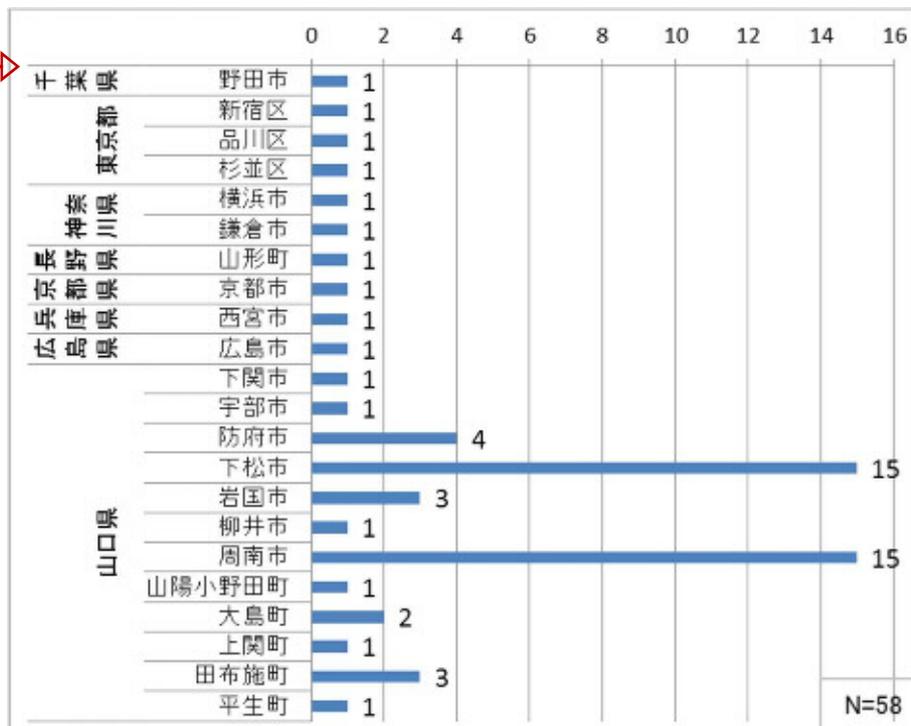
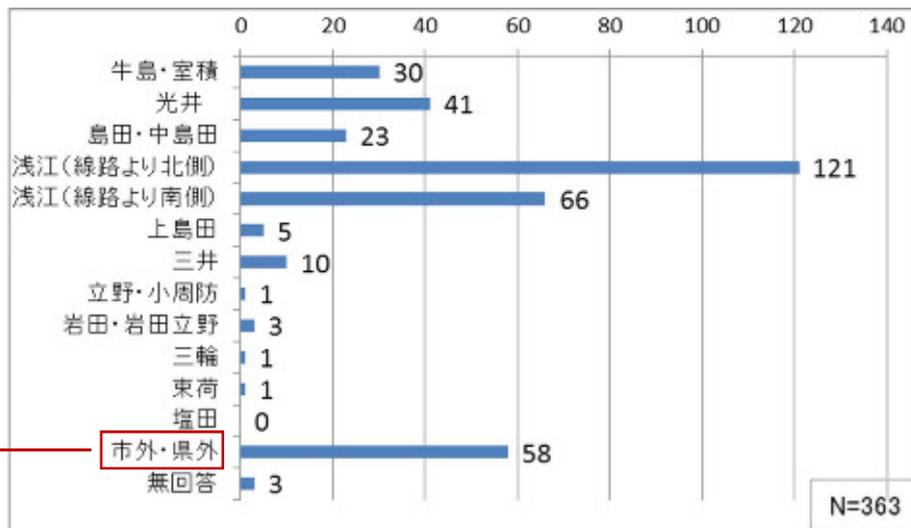
一方、若年世代については、30歳代（10.2%）、20歳代（5.2%）、10歳代（11.0%）と回答数がやや少なくなっています。



(3) 居住地区 **問3**

本地区がある「浅江（線路より北側）（121人）」及び「浅江（線路より南側）（66人）」が全体の約5割を占めています。

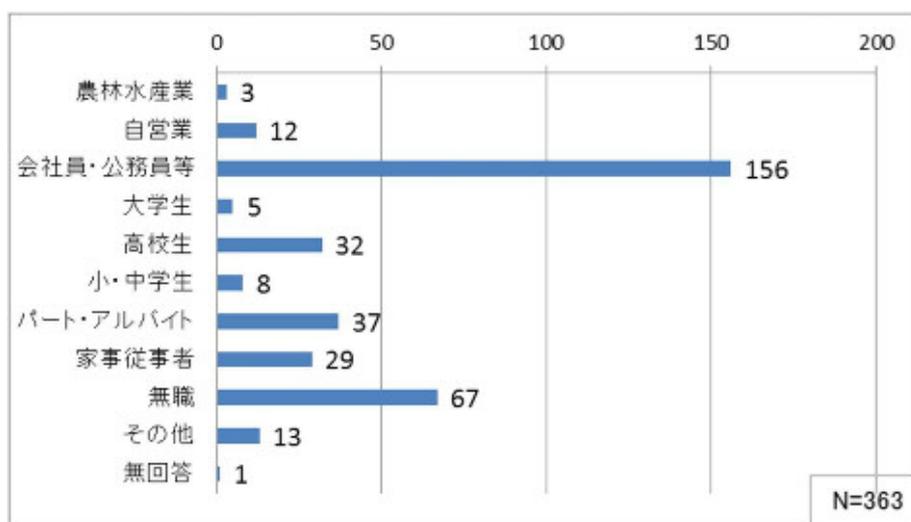
また、「市外・県外（58人）」も多くなっており、その内訳は、「周南市」、「下松市」（共に15人）が多くなっています。



(4) 職業 問4

「会社員・公務員等 (156 人)」が最も多くなっています。これは、回答者の割合で40歳代が最も多いように、“働く世代”の回答が多いことが影響していると考えられます。

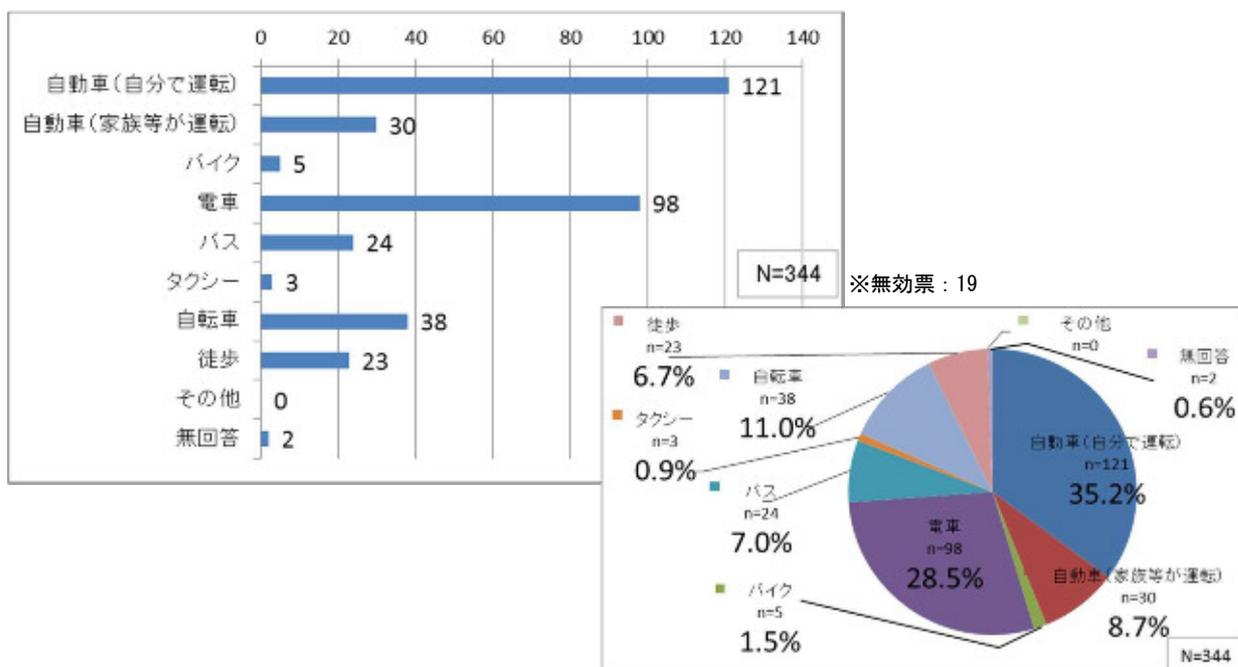
次いで「無職 (67 人)」、「パート・アルバイト (37 人)」、「高校生 (32 人)」、「家事従事者 (29 人)」の順に多くなっています。



(5) 日常交通手段 問5

「自動車(自分で運転) (121 人、35.2%)」が最も多く、次いで「電車 (98 人、28.5%)」、「自転車 (38 人、11.0%)」、「自動車 (家族等が運転) (30 人、8.7%)」の順に多くなっています。

公共交通でみると、「電車」に次いで、「バス (24 人、7.0%)」、「タクシー (3 人、0.9%)」となっています。

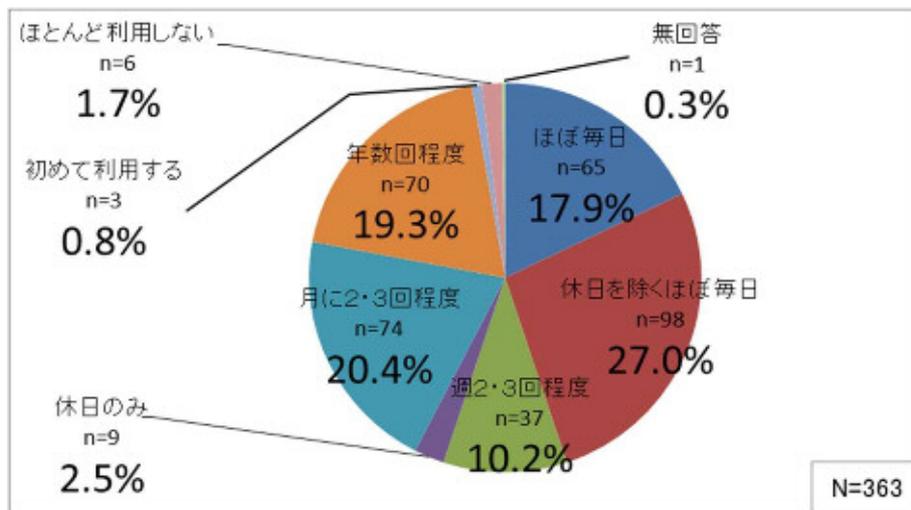


2 光駅の利用状況について

(1) 光駅の利用頻度 **問 6**

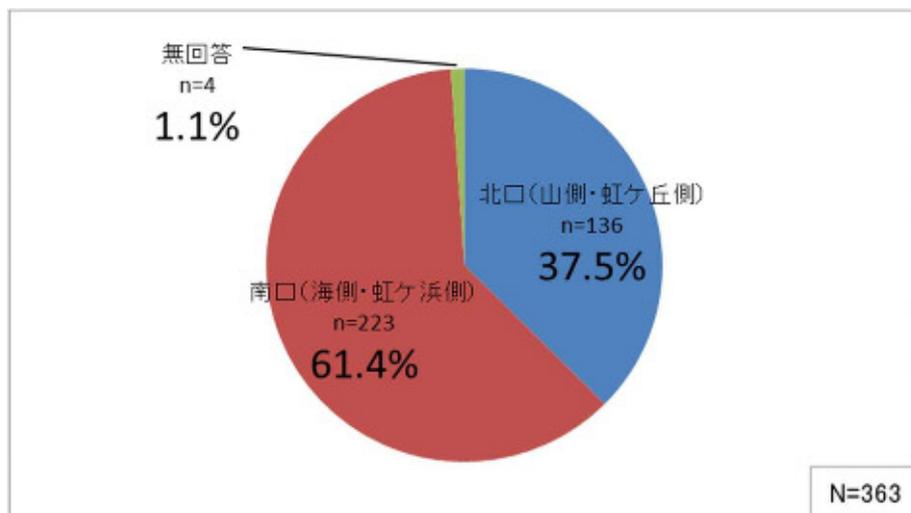
「ほぼ毎日」、「休日を除くほぼ毎日」、「週2・3回程度」の高頻度で利用している人が全体の約55%となっています。

また、「年数回程度」や「月に2・3回程度」など、あまり利用頻度が高くない人も約4割となっているほか、アンケート配布日に初めて利用される人やほとんど利用されない人も若干おられました。



(2) 光駅で利用する出入口 **問 7**

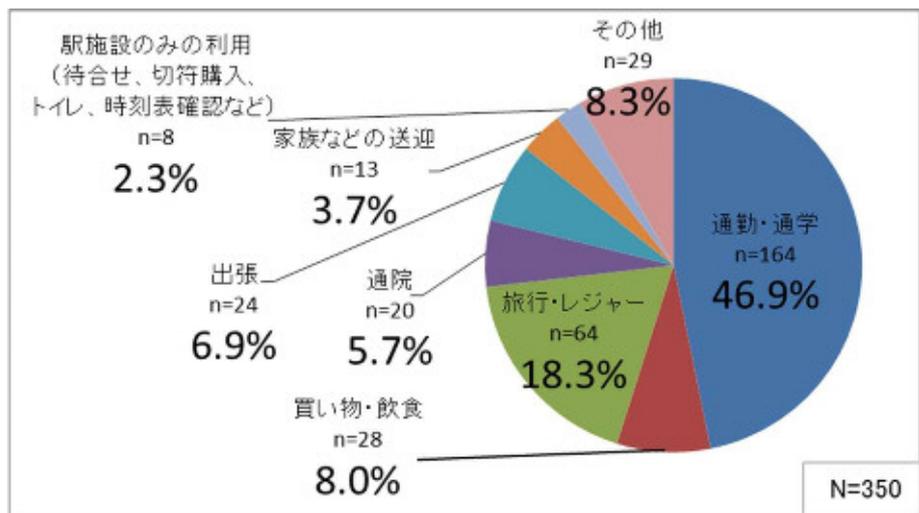
「南口（海側・虹ヶ浜側）」が約6割、「北口（山側・虹ヶ丘側）」が約4割と、南口側から出入りする人の回答が多くなっています。



(3) 光駅への来訪目的 **問 8**

「通勤・通学 (164 人、46.9%)」が最も多く、次いで「旅行・レジャー (64 人、18.3%)」、「その他 (29 人、8.3%)」、「買い物・飲食 (28 人、8.0%)」の順に多くなっています。

なお、「その他」の主な回答として、「仕事のため」、「趣味」、「家族・友人に会う」などが挙げられました。



※無効票：13

(4) 問 8 の目的で光駅を利用する際の利用パターン **問 9**

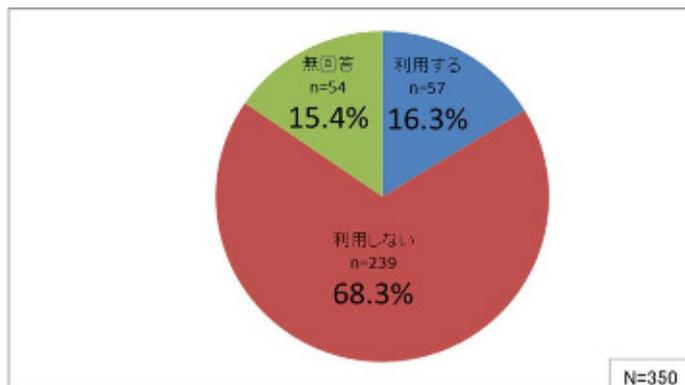
※問 8 無効票を除いて集計



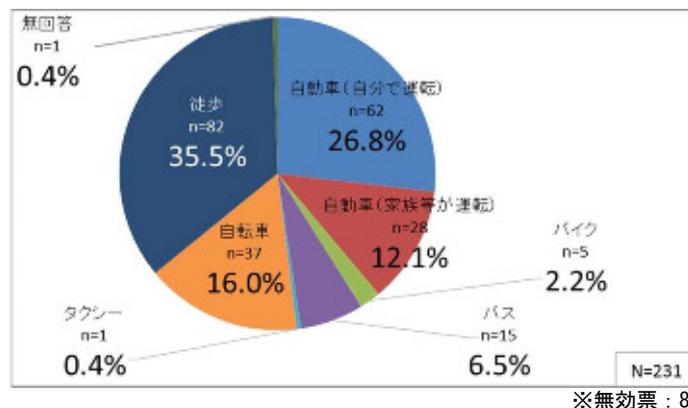
《 A (出発地→光駅) について》

Q 1 光駅まで電車を利用されますか？

電車を「利用する (57 人)」と回答した人は 16.3%、「利用しない (239 人)」と回答した人は 68.3%となっています。



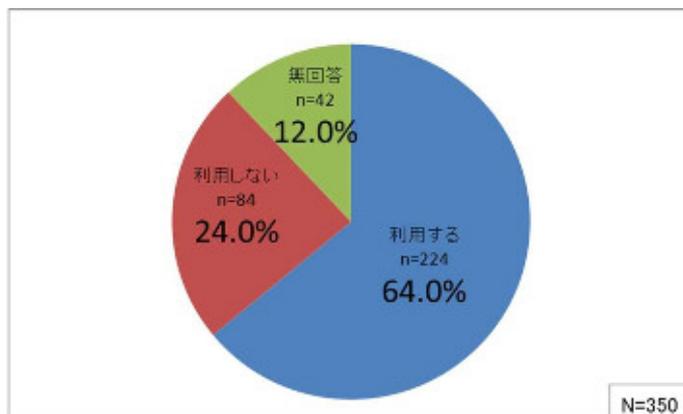
Q 2 光駅までの交通手段はどれですか？（Q 1で「利用しない」と回答した人のみ）
「徒歩（82人）」が全体の約4割を占めています。次いで「自動車（自分で運転）（62人、26.8%）」、「自転車（37人、16.0%）」、「自動車（家族等が運転）（28人、12.1%）」の順に多くなっています。



《 B 》（光駅→目的地）について》

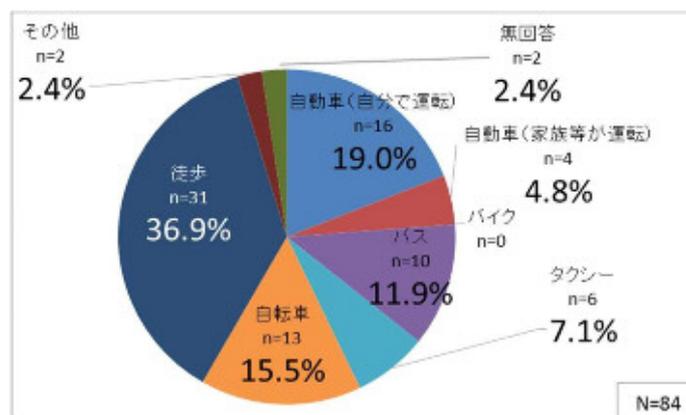
Q 3 目的地までは電車を利用されますか？

電車を「利用する（224人）」と回答した人は64.0%、「利用しない（84人）」と回答した人は24.0%となっています。



Q 4 目的地までの交通手段はどれですか？（Q 3で「利用しない」と回答した人のみ）

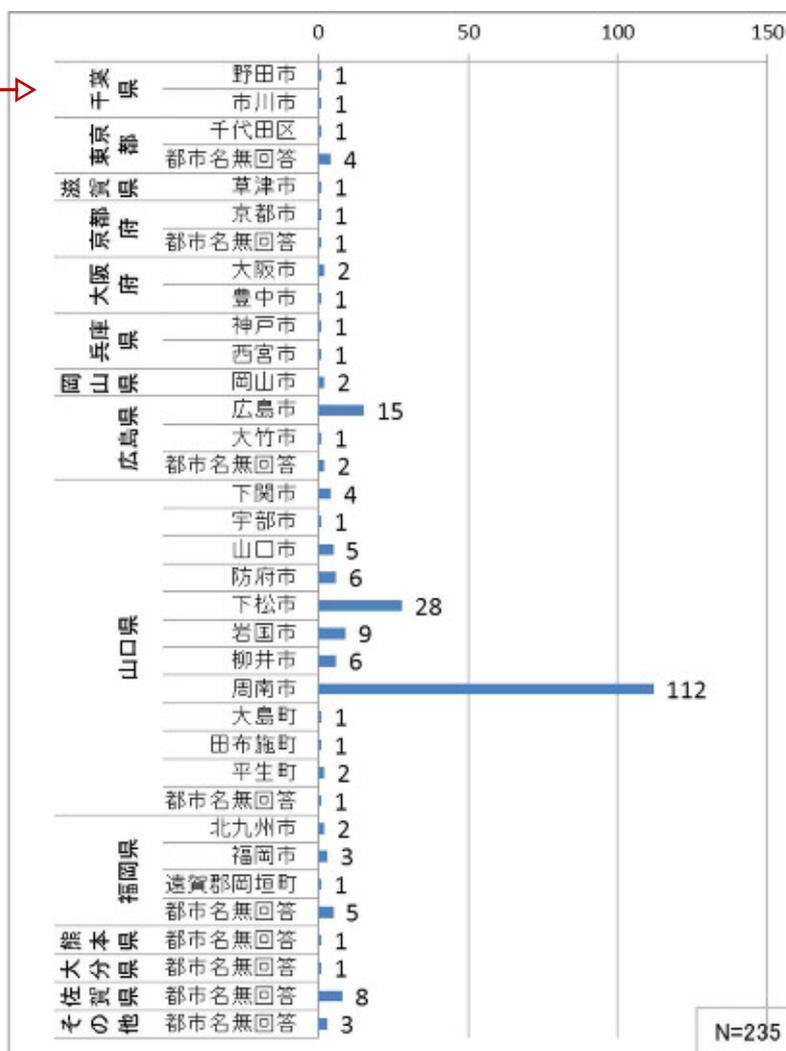
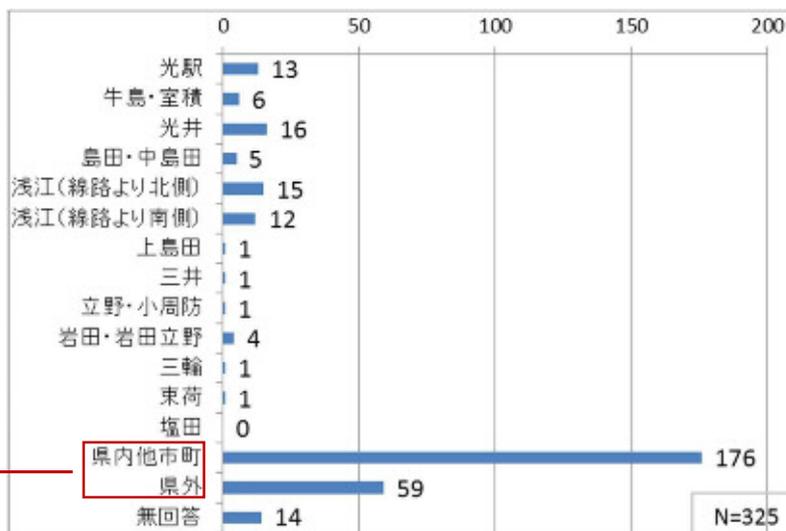
「徒歩（31人）」が全体の約4割を占めています。次いで「自動車（自分で運転）（16人、19.0%）」、「自転車（13人、15.5%）」、「バス（10人、11.9%）」の順に多くなっています。



Q5 目的地がある場所はどちらですか？

「県内他市町（176人）」、「県外（59人）」と回答した人が約7割を占めており、その内訳は、「周南市（112人）」、「下松市（28人）」、「広島市（15人）」の順に多くなっています。

市内は、「光井（16人）」、「浅江（線路より北側）（15人）」、「光駅（13人）」となっており、市内を目的地とする人は低い水準となっています。



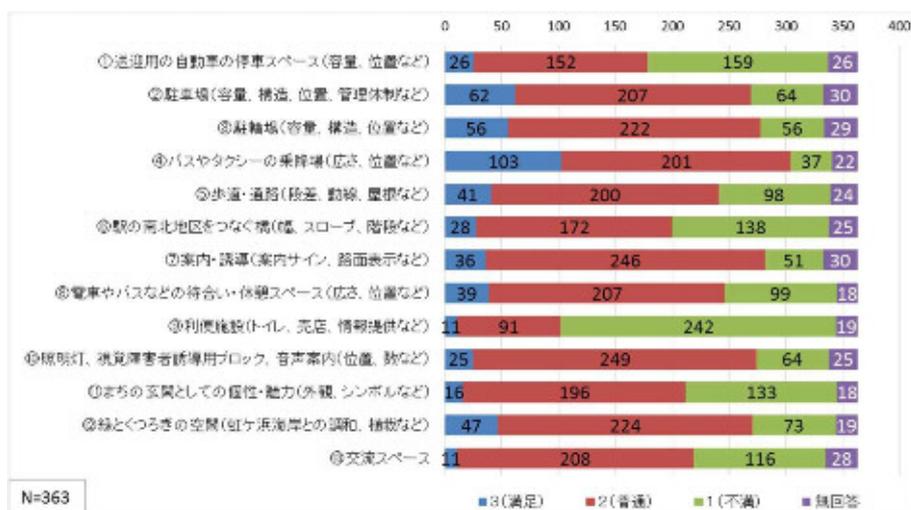
3 光駅のご利用に際して感じておられる施設等の現状について

施設等の満足度、重要度 **問 10**

《満足度》

「④バスやタクシーの乗降場（広さ、位置など）」を満足（■103人）と回答した人が約3割と他の項目と比べて多い一方、「⑨利便施設（トイレ、売店、情報提供など）」を不満（■242人）と回答した人が約7割と特に多くなっています。

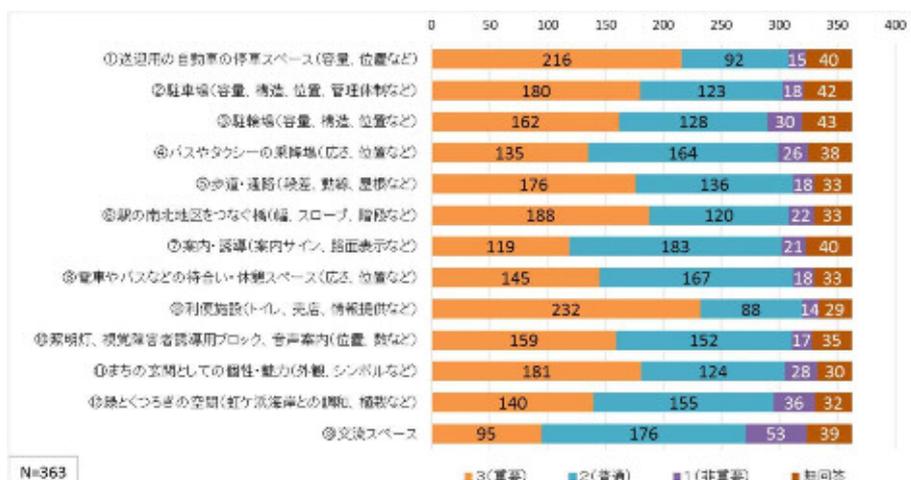
また、ほとんどの項目は普通と回答した人が最も多くなっていますが、「⑨」及び「①送迎用の自動車の停車スペース（容量、位置など）」の2項目については、不満が最も多くなっています。



《重要度》

「⑨利便施設（トイレ、売店、情報提供など）」を重要（■232人）と回答した人が最も多く、次いで「①送迎用の自動車の停車スペース（容量、位置など）」（■212人）、「⑥駅の南北地区をつなぐ橋（幅、スロープ、階段など）」（■188人）の順に重要が多くなっています。

一方、非重要の回答の中では、「⑬交流スペース（■53人）」が最も多くなっています。



《指数分析》

満足度と重要度のそれぞれの項目について、「満足」や「重要」をプラス(+1点)、「どちらでもない」を0点、「不満」や「非重要」をマイナス(-1点)として換算し、回答全体を相対的に比較するための指数(満足度指数、重要度指数)を算出します。

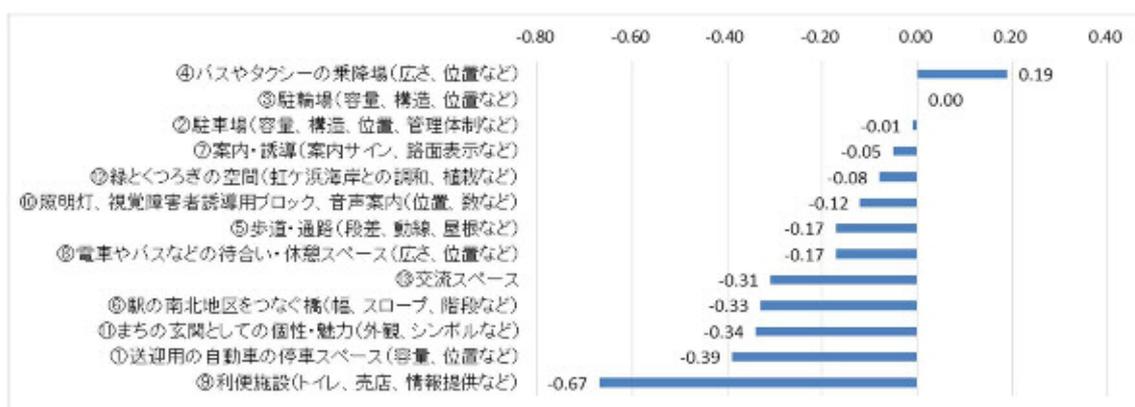
【計算の方法(両指数共通)】

選択肢	満足、重要	どちらでもない	不満、非重要
点数	+1	0	-1
回答数	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ

$$\text{指数} = ((\text{A} \times 1) + (\text{B} \times 0) + (\text{C} \times -1)) / \text{回答数}$$

【満足度指数(高い順)】

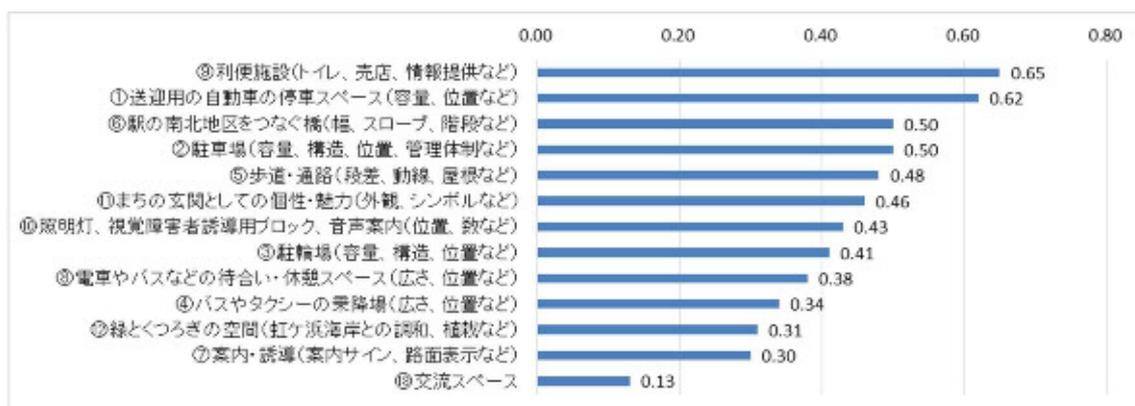
「④バスやタクシーの乗降場(広さ、位置など)」、「③駐輪場(容量、構造、位置など)」、「②駐車場(容量、構造、位置、管理体制など)」が相対的に高くなっていますが、「④」、「③」以降は全てマイナス(=不満の方が多い)となっており、特に「⑨利便施設(トイレ、売店、情報提供など)」は突出して低くなっています。



【重要度指数(高い順)】

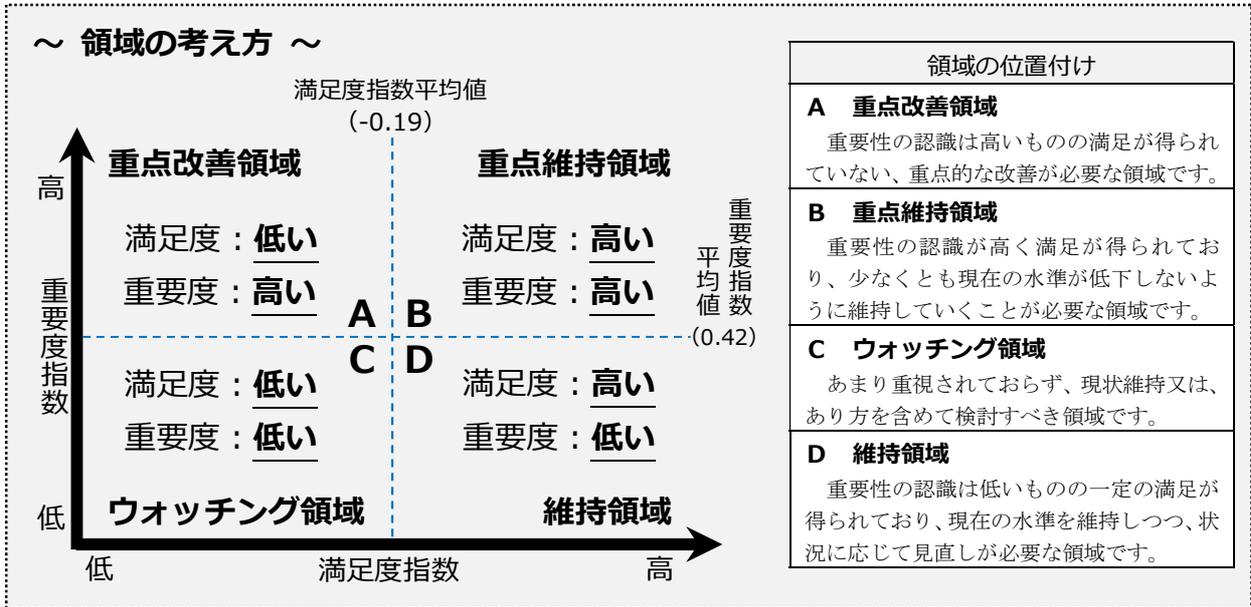
「⑨利便施設(トイレ、売店、情報提供など)」、「①送迎用の自動車の停車スペース(容量、位置など)」、「⑥駅の南北地区をつなぐ橋(幅、スロープ、階段など)」、「②駐車場(容量、構造、位置、管理体制など)」が相対的に高くなっています。

一方、「⑩交流スペース」は他と比較して低い水準となっています。

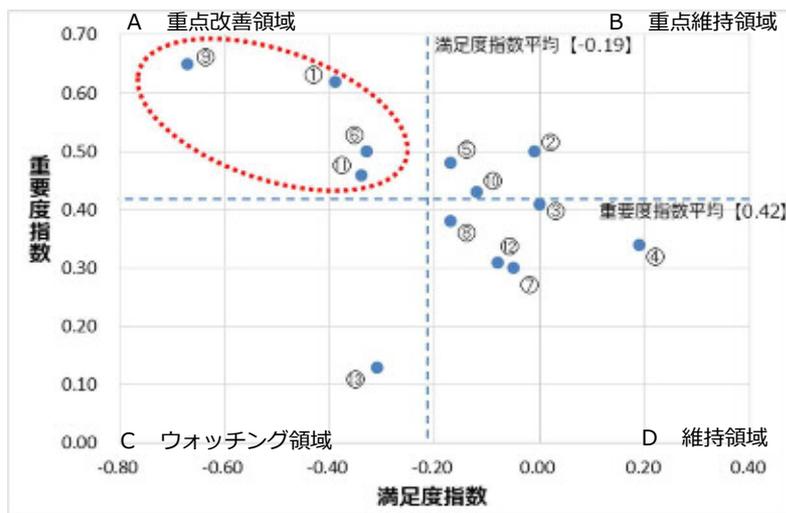


【散布図分析】

縦軸に重要度指数、横軸に満足度指数を設定し、それぞれの項目についてグラフ化したものが下記の散布図です。両指数の平均値（満足度指数-0.19、重要度指数 0.43）を基準にして、AからDの4つの性格を持つ領域に整理区分しています。



「⑨利便施設（トイレ、売店、情報提供など）」、「①送迎用の自動車の停車スペース（容量、位置など）」、「⑥駅の南北地区をつなぐ橋（幅、スロープ、階段など）」、「⑪まちの玄関としての個性・魅力（外観、シンボルなど）」の4つがAの「重点改善領域」となっています。



A 重点改善領域 ①送迎用の自動車の停車スペース(容量、位置など) ⑥駅の南北地区をつなぐ橋(幅、スロープ、階段など) ⑨利便施設(トイレ、売店、情報提供など) ⑪まちの玄関としての個性・魅力(外観、シンボルなど)	B 重点維持領域 ②駐車場(容量、構造、位置、管理体制など) ⑤歩道・通路(段差、動線、屋根など) ⑩照明灯、視覚障害者誘導用ブロック、音声案内(位置、数など)
C ウォッチング領域 ⑬交流スペース	D 維持領域 ③駐輪場(容量、構造、位置など) ④バスやタクシーの乗降場(広さ、位置など) ⑦案内・誘導(案内サイン、路面表示など) ⑧電車やバスなどの待合い・休憩スペース(広さ、位置など) ⑫緑とくつろぎの空間(虹ヶ浜海岸との調和、植栽など)

《ニーズ度分析》

重要度指数と満足度指数の差は、ニーズの度合いを示します。改善に向けたニーズが高いほど、その差が大きくなるといえます。

【計算の方法】

$$\text{ニーズ度} = \text{重要度指数} - \text{満足度指数}$$

【ニーズ度一覧】

項目（ニーズ度が高い順）	満足度指数 A	重要度指数 B	ニーズ度 B-A
⑨ 利便施設(トイレ、売店、情報提供など)	-0.67	0.65	1.32
① 送迎用の自動車の停車スペース(容量、位置など)	-0.39	0.62	1.02
⑥ 駅の南北地区をつなぐ橋(幅、スロープ、階段など)	-0.33	0.50	0.83
⑪ まちの玄関としての個性・魅力(外観、シンボルなど)	-0.34	0.46	0.80
⑤ 歩道・通路(段差、動線、屋根など)	-0.17	0.48	0.65
⑧ 電車やバスなどの待合い・休憩スペース(広さ、位置など)	-0.17	0.38	0.56
⑩ 照明灯、視覚障害者誘導用ブロック、音声案内(位置、数など)	-0.12	0.43	0.55
② 駐車場(容量、構造、位置、管理体制など)	-0.01	0.50	0.51
⑬ 交流スペース	-0.31	0.13	0.44
③ 駐輪場(容量、構造、位置など)	0.00	0.41	0.41
⑫ 緑とくつろぎの空間(虹ヶ浜海岸との調和、植栽など)	-0.08	0.31	0.39
⑦ 案内・誘導(案内サイン、路面表示など)	-0.05	0.30	0.35
④ バスやタクシーの乗降場(広さ、位置など)	0.19	0.34	0.14



4 光駅周辺エリアの今後（将来像）について

光駅周辺地区に今後必要と思う機能について **問 11**（3つまでの複数回答）

【総得票数からみた集計】

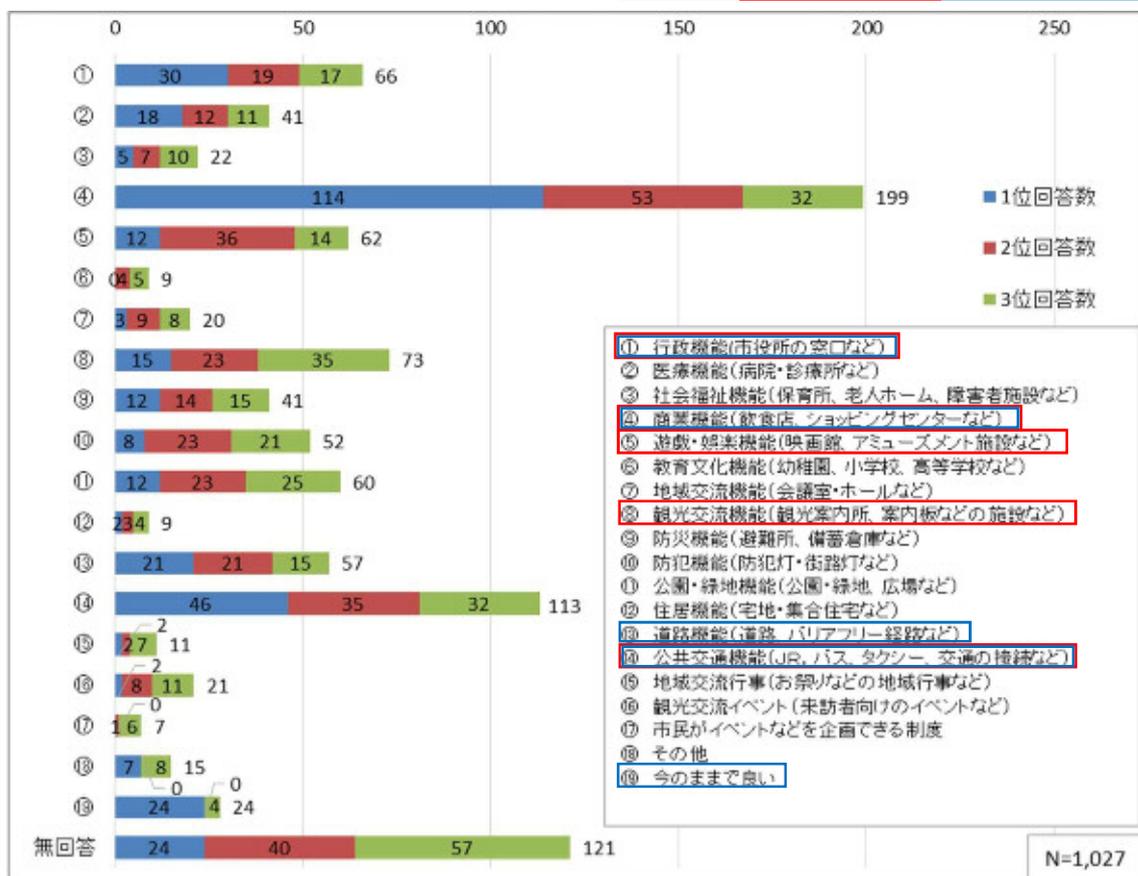
「④商業機能（199票）」が突出して多く、次いで「⑭公共交通機能（113票）」、「⑧観光交流機能（73票）」、「①行政機能（66票）」、「⑤遊戯・娯楽機能（62票）」の順に多くなっています。

一方、「⑰市民がイベントなどを企画できる制度（7票）」や「⑥教育文化機能（9票）」、「⑫住宅機能（9票）」は得票数が少なくなっています。

【1位回答数からみた集計】

総得票数と同様に、「④商業機能（114票）」が突出して多く、次いで「⑭公共交通機能（46票）」、「①行政機能（30票）」、「⑲今のままで良い（24票）」、「⑬道路機能（21票）」の順に多くなっています。

順位	総得票数	1位回答数
1位	④商業機能	④商業機能
2位	⑭公共交通機能	⑭公共交通機能
3位	⑧観光交流機能	①行政機能
4位	①行政機能	⑲今のままで良い
5位	⑤遊戯・娯楽機能	⑬道路機能

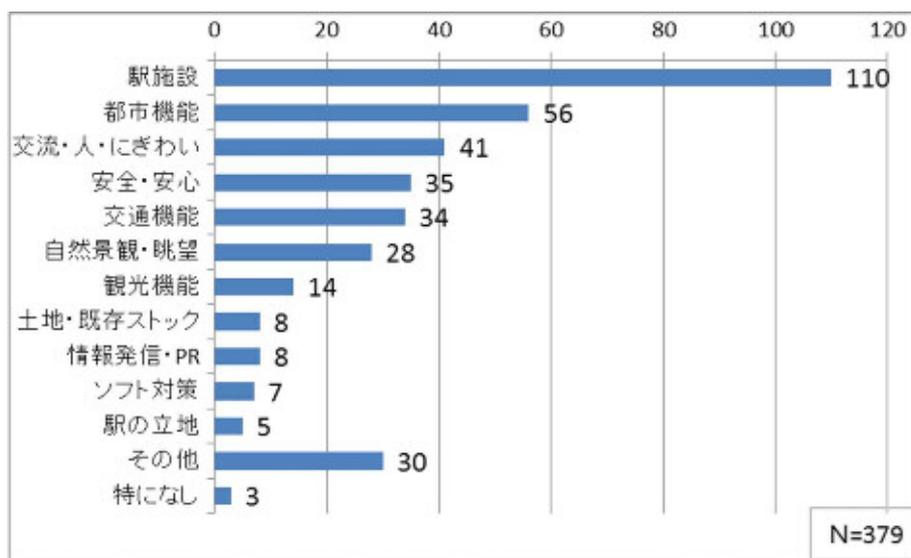


5 おわりに

光駅周辺のまちづくりに対するご意見・ご要望について **問 12** (自由記述)

181 人の方から 379 件の回答をいただきました。

「駅施設 (110 票)」に関する回答が最も多く、次いで「都市機能 (56 票)」、「交流・人・にぎわい (41 票)」、「安全・安心 (35 票)」、「交通機能 (34 票)」、「自然景観・眺望 (28 票)」に関する回答が比較的多くなっています。



※分野ごとの分類表

分類	主な内容
駅施設	駅の構造、構内施設、待合施設、ロータリー、駐車場、南北の連絡構造など
都市機能	医療機能、商業機能、公共施設など
交流・人・にぎわい	拠点性、利用者の混雑の程度など
安全・安心	治安、防犯、防災など
交通機能	公共交通、アクセス性など
自然景観・眺望	虹ヶ浜や松林などの自然環境、眺望、衛生環境など
観光機能	観光施設、案内施設など
土地・既存ストック	土地利用、空き家など
情報発信・PR	広報、PRなど
ソフト対策	イベント企画など
駅の立地	駅の立地など
その他	上記以外の内容

【駅施設に関する主な意見】

- ・送迎車の停車対策を進めてほしい（バス停、タクシー乗り場への停車が見受けられる）
- ・北口からの（橋上化も含めた）アクセス性向上、バリアフリー対策などの促進を
- ・ゴミの散乱や照明の暗さなどを改善し、安全・安心な光駅に
- ・待合環境の充実や構内店舗（学生の購買、JRなどの待ち時間の休憩）の充実により快適な空間になることを望む

- ・トイレの充実（清潔さの確保、トイレットペーパーの無料化など）を
- ・行政機能（市役所出張所など）を配置してほしい
- ・駐車場、自転車駐車場の整備（集約化、駐車ますの拡大など）を

【都市機能に関する主な意見】

- ・駅周辺に飲食店や商業施設の立地を望む（市民の憩いや購買活動、市内外からの集客目的の確保）
- ・駅から徒歩圏内に多くの都市機能を集積させてほしい
- ・1つ1つの建物を作るのではなく、2つ、3つの機能を兼ねた方がよい（複合施設化）
- ・光総合病院の建物・跡地の有効活用を（若者の流出抑制に資するものを望む）
- ・公園緑地や広場を確保し、イベントが開催できるスペースの創出を
- ・整備にあたっては、コスト（税金）をかけすぎないものにするべき（デザインより機能重視、最低限の投資で効果を生み出すものを検討してほしい）
- ・今以上の都市機能を望まず、虹ヶ浜を活かした活性化を目指すべきである

【交流・人・にぎわいに関する主な意見】

- ・駅前や駅周辺に寂しさを感じる
- ・店舗や照明が少なく、夜は寂しさや不安を感じる
- ・人が集まれる施設・場所の整備を望む（商業機能、集会機能、公園緑地など）
- ・駅から徒歩圏内に多くの都市機能を集積させてほしい
- ・夏だけではなく年間を通じた集客により活気ある地区にしてほしい

【安全・安心に関する主な意見】 ※施設のバリアフリーに関する内容は【駅施設】として整理

- ・防災機能の向上や情報発信を望む
- ・歩行空間の改善や交通ルール・マナーの徹底により安全を確保してほしい
- ・バリアフリーに配慮して安心して利用できる地区にしてほしい
- ・店舗や照明が少なく、夜は寂しさや不安を感じる（再掲）
- ・交番に夜間の見回りを強化してほしい（交番が駅横にあるにも関わらず、夜間は治安が悪い）

【交通機能に関する主な意見】

- ・夜間の公共交通（タクシーなど）の充実を
- ・公共交通のアクセスが悪い地域（室積方面、イオン方面など）との交通連携強化を
- ・光総合病院の移転や瀬戸風線の整備に対応して、光駅北側の公共交通機能の強化が必要
- ・国道沿いにしかないバス停の光駅への乗り入れや、公共交通同士の接続性の改善を

- ・バスなどの公共交通の充実が難しいのであれば、レンタサイクルなどを整備しては
- ・瀬戸風線の早急な整備および、それに対応した、光駅北側の送迎スペースなどの機能強化が必要
- ・光駅から虹ヶ浜までの道路やまちなみを綺麗に整備してはどうか（再掲）

【自然景観・眺望に関する主な意見】

- ・虹ヶ浜や松林の自然景観を活かしたまちづくりを
- ・光駅から虹ヶ浜までの道路やまちなみを綺麗に整備してはどうか
- ・光駅を中心にその周辺のまちなみも魅力的な雰囲気ですべて統一してはどうか
- ・インフラ整備においては、安全面に加えて美観にも配慮する必要がある
- ・光駅から徒歩圏内に虹ヶ浜という自然やある程度広い土地があるので、他の市等から人を呼べるような企画を開催してはどうか
- ・駅周辺の清掃や美化を強化する必要がある

【観光機能に関する主な意見】

- ・光駅の“顔”として、拠点機能の強化を望む
- ・特産品、土産物などを購入できる店舗を整備してはどうか
- ・観光案内（マップなど）を充実させてはどうか

【土地・既存ストックに関する主な意見】

- ・光総合病院の建物・跡地の有効活用を（若者の流出抑制に資するものを望む）（再掲）
- ・空き家や景観上好ましくない建物の対応・活用を検討すべき
- ・駅周辺の空き地に商業機能などを整備してはどうか

【情報発信・PRに関する主な意見】

- ・“光”や“虹”をイメージできる施設・企画を市外にアピールしてはどうか
- ・松林を整備し、明るく美しい海と住みよい環境をアピールしてほしい
- ・光駅から虹ヶ浜が近いことをもっとPRすべき

【ソフト対策に関する主な意見】

- ・光駅の構内で夕方マルシェのような企画をしてはどうか
- ・若者が集合できるようなイベント企画と、それを実施するスペース（広場）を整備してはどうか
- ・光駅から徒歩圏内に虹ヶ浜という自然やある程度広い土地があるので、他の市等から人を呼べるような企画を開催してはどうか（再掲）

【駅の立地に関する主な意見】

- ・ 光駅を光市の“中心”にするのであれば、商業機能や行政機能が集積していることが望ましい
- ・ 現状、光駅は光市の西端なので、“拠点”であるイメージがない
- ・ 光駅はまちの中心ではないため、交通アクセスが不便である

【その他の主な意見】

- ・ 災害時に対応できる機能整備であれば、お金の使用方法について市民が納得できるのではないか
- ・ 不必要にコストをかけないでほしい
- ・ 光駅周辺地区が一層便利で魅力あふれる空間となるため、様々な知恵を出し合ってほしい
- ・ 交通事業者との協力や、警察による光駅の見回り強化など、関係団体で連携してほしい
- ・ 駅周辺を利用する市民の意識醸成やマナー啓発なども必要である

Ⅲ 調査結果（クロス集計）ピックアップ!

ここでは、以下の4つのテーマに関係が深い設問をピックアップし、それらのクロス集計結果のうち特徴が表れているものを抜粋して、テーマごとに示しています。

左側のグラフは割合（無回答を全体回答数から除く）を、右側のグラフは無回答も含めた実数を表示しています（無効票は除く）。また、テーマ3、4は、設問の選択肢が多いため一括の表にしています。

なお、資料編には問6以降を、問1～5の回答者属性でクロスしたこのほかの集計結果を掲載しています。

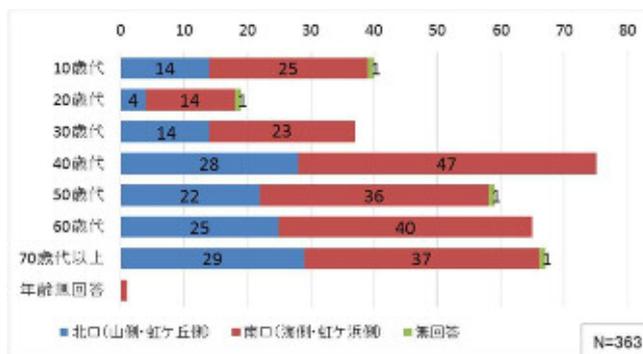
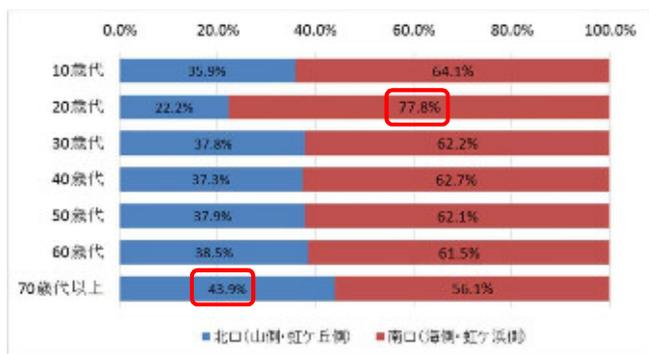
《テーマ》

- 1：出入口別の利用状況は？
- 2：最も多い利用パターンは？
- 3：回答者の属性別満足度と重要度は？
- 4：今後必要な都市機能は何か？

1 テーマ1：出入口別の利用状況は？

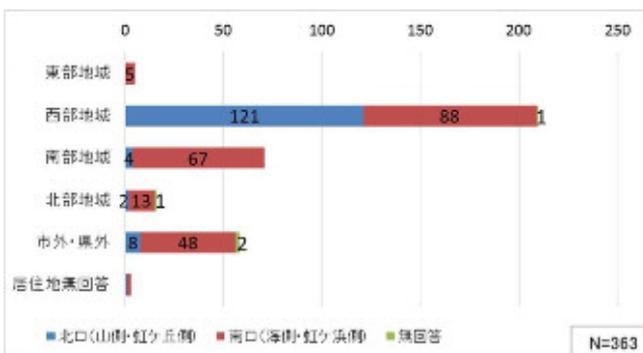
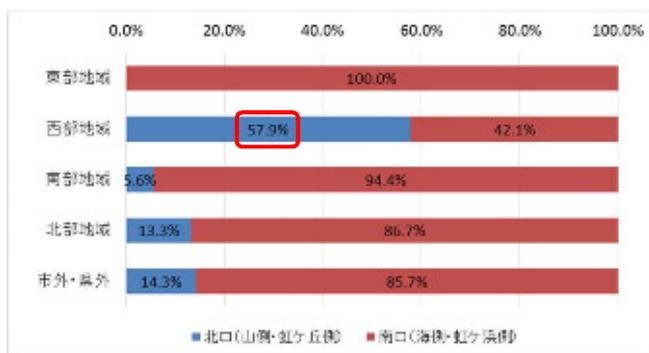
(1) 光駅で利用する出入口 **問7** × 年齢 **問2**

20歳代の南口の割合が比較的高くなっているほか、70歳代以上は北口の割合が若干高くなっています。



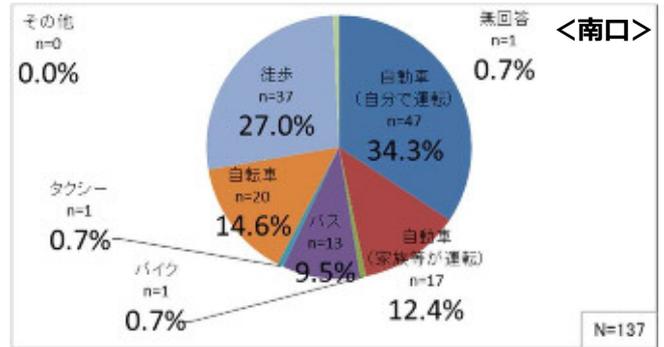
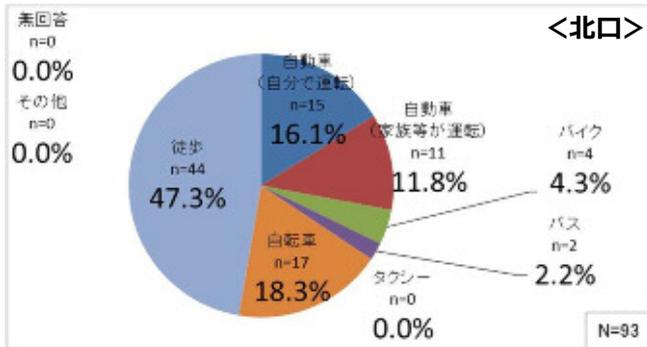
(2) 光駅で利用する出入口 **問7** × 居住地区 **問3**

西部地域は「南口」より「北口」の割合が高くなっていますが、その他の地域では「南口」の利用がほとんどを占めています。



(3) 光駅で利用する出入口 **問7** × 光駅までの交通手段 **問9** Q2

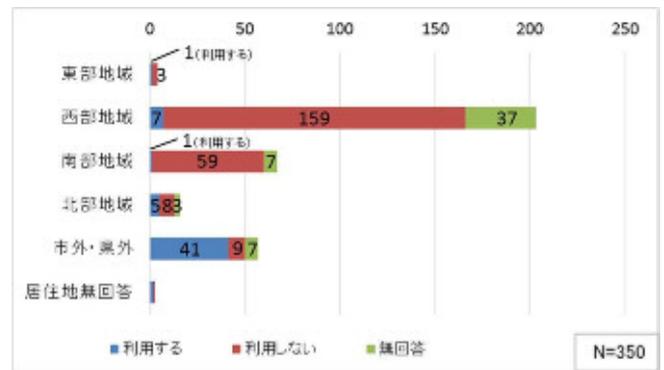
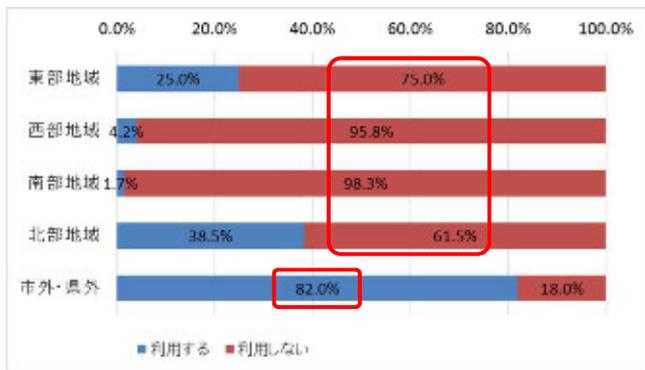
北口の方が「徒歩」の利用が多くなっており、これは虹ヶ丘団地や高等学校の立地が影響していると考えられます。また、「自動車（自分で運転）」は南口の方が多くなっています。「自動車（家族等が運転）」では大きな違いが見られませんでした（＝同程度の利用実態といえます）。



2 テーマ2：最も多い利用パターンは？

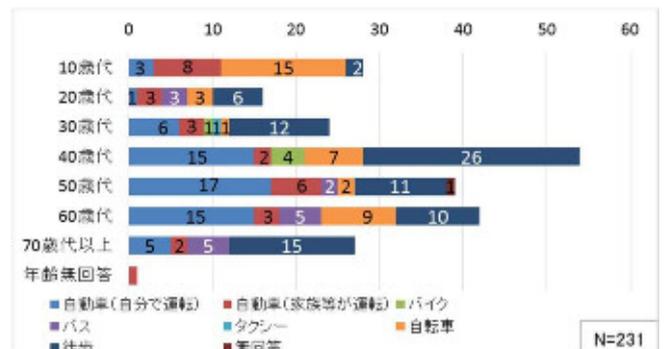
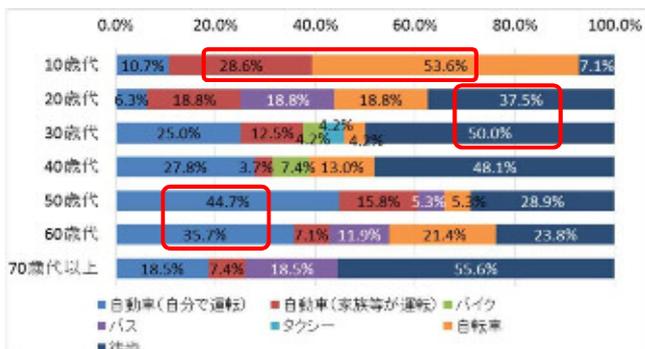
(1) 光駅までの電車利用状況 **問9** Q1 × 居住地区 **問3**

市内に居住している場合、光駅までは電車を「利用しない」傾向があります。一方、市外・県外から光市に来る場合は、電車を「利用する」傾向があります。



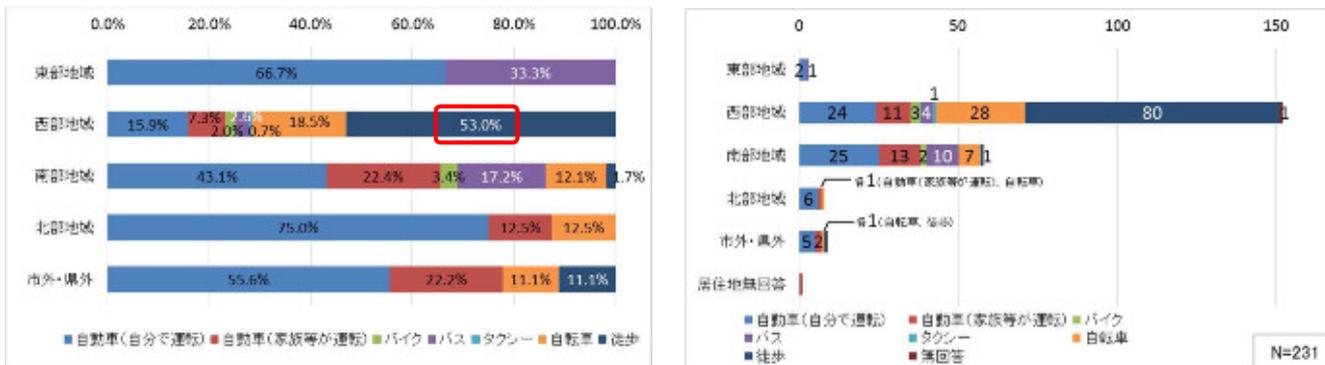
(2) 光駅までの交通手段 **問9** Q2 × 年齢 **問2**

10歳代は「自転車」、「自動車（家族等の送迎）」が多くなっています。また、30歳代、40歳代は「徒歩」が多い一方、50歳代や60歳代になると「自動車（自分で運転）」が多くなっています。



(3) 光駅までの交通手段 問9 Q2 × 居住地区 問3

西部地域は「徒歩」が多くなっています。なお、西部地域は北口の利用が多いことから、虹ヶ丘団地から徒歩で駅に向かっていることがうかがえます。



(4) 光駅までの交通手段 問9 Q2 × 日常交通手段 問5

日常交通手段では、日常的に「自動車」を利用する人でも一部は「徒歩」で移動しています。また、日常的に「電車」を利用する人は「徒歩」や「自転車」が多くなっています。

⇒「自動車」によるアクセスも一定程度ありますが、基本的に「徒歩」や「自転車」によるアクセスが主体になっていることがうかがえます。



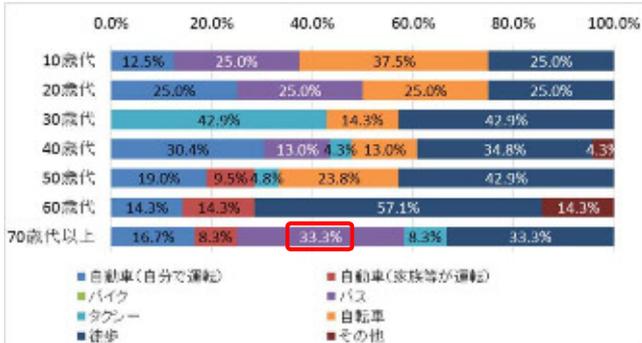
(5) 目的地までの電車利用状況 問9 Q3 × 居住地区 問3

市内に居住している場合、光駅から目的地までは電車を「利用する」傾向があります。一方、市外・県外から光駅に来て、光市内の目的地に移動する場合は、電車を「利用しない」傾向があります。 ※ (1) とは逆の傾向になっています。



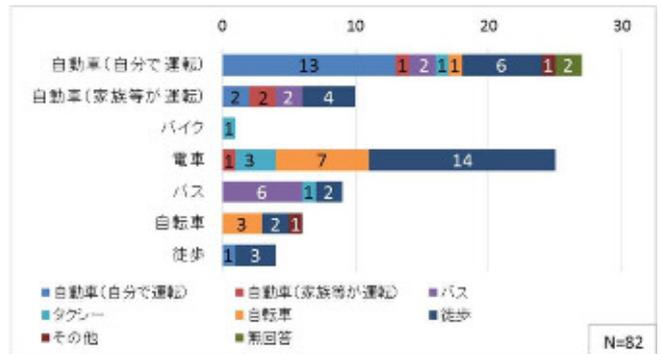
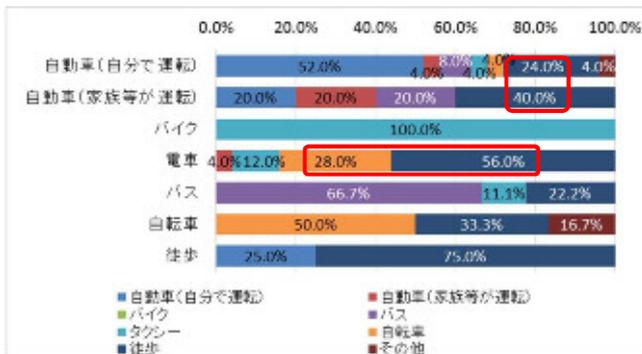
(6) 目的地までの交通手段 問9 Q4 × 年齢 問2

多くの年代で「徒歩」の割合が高くなっています。70歳代以上は「バス」も比較的多くなっています。



(7) 目的地までの交通手段 問9 Q4 × 日常交通手段 問5

日常交通手段では、日常的に自動車を利用している人でも一部は「徒歩」で移動しています。また、日常的に「電車」を利用する人は「徒歩」や「自転車」が多くなっています。⇒「自動車」によるアクセスも一定程度ありますが、基本的に「徒歩」や「自転車」によるアクセスが主体になっていることがうかがえます。



(8) 目的地の場所 問9 Q5 × 回答者属性 (問1 ~ 問5)

全体的に、光駅からの目的地として、「周南市」が多くなっています。次いで「県外」、「下松市」が多く、これらのことから、市外への流出が多い状況がうかがえます。特に、10歳代、20歳代は、目的地上位1位が「周南市」、2位が「下松市」であり、若い世代が同じ周南圏域内に流出していることがうかがえます。

「自動車(自分で運転)」は、「県外」が最も多くなっています。

また、居住地区が「市外・県外」の場合は目的地として「光井」が最も多く、次いで「浅江(線路より北側)」、「光駅」など、西部地域と南部地域が多くなっています。

《割合》 ※空欄は「回答なし (=0.0%)」

	東部地域				西部地域				南部地域			北部地域			県内(光市以外)										無回答
	岩田・岩田立野	三輪	東荷	塩田	光駅	島田・中島田	(線路より北側) 浅江	(線路より南側) 浅江	牛島・室積	光井	上島田	三井	立野・小周防	下松市	周南市	岩国市	柳井市	田布施町	山口市	防府市	その他	県外			
	⑩	⑪	⑫	⑬	①	④	⑤	⑥	②	③	⑦	⑧	⑨	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒			
性別	男性	0.6%	0.6%	0.6%	4.0%	2.3%	2.3%	4.0%	2.9%	5.8%				9.2%	35.8%	3.5%	1.2%		1.2%	2.9%	1.2%	16.8%	5.2%		
	女性	2.0%			4.2%	0.7%	7.6%	3.5%	0.7%	4.2%				8.3%	33.3%	2.1%	2.8%	0.7%	2.1%	0.7%	4.9%	20.8%	3.5%		
年齢	10歳代		2.6%				5.3%		7.9%	7.9%				15.8%	47.4%	2.6%	7.9%			2.6%		2.6%			
	20歳代					5.6%	5.6%							22.2%	33.3%					5.6%		22.2%			
	30歳代	2.9%			3.0%	6.1%		3.0%		6.1%				6.1%	30.3%	3.0%			9.1%		3.0%	24.2%	6.1%		
	40歳代	2.9%		1.5%	7.7%	3.1%	3.1%	4.6%	3.1%	4.6%				6.2%	38.5%	7.7%				1.5%	3.1%	16.9%			
	50歳代				1.9%	1.9%	13.2%	9.4%	1.9%	3.8%		1.9%		5.7%	34.0%	1.9%							22.6%		
	60歳代				1.7%	3.4%	3.4%		1.7%		1.7%			8.5%	35.6%	1.7%	3.4%		1.7%	3.4%	3.4%	3.4%	27.1%	3.4%	
	70歳代以上	1.9%			7.7%	1.9%	1.9%		7.7%				1.9%	7.7%	25.0%		1.9%	1.9%	1.9%		7.7%	13.5%	19.2%		
居住地区	東部地域		25.0%	25.0%				50.0%	50.0%																
	西部地域	1.1%			0.5%		2.7%	1.1%	0.5%	2.2%		0.5%	10.9%	42.9%	3.3%	1.6%			1.6%	2.2%	3.8%	19.6%	6.5%		
	南部地域	1.6%			4.9%				1.6%	3.3%				6.6%	42.6%	3.3%	3.3%		1.6%	3.3%		29.5%			
	北部地域				7.1%			14.3%			7.1%			7.1%	14.3%	7.1%	7.1%		7.1%			14.3%	14.3%		
	市外・県外	1.8%			14.5%	9.1%	16.4%	10.9%	5.5%	18.2%		1.8%		3.6%	9.1%			1.8%				3.6%	5.5%		
職業	農林水産業				8.3%		8.3%		8.3%						100.0%							25.0%	8.3%		
	自営業				3.5%	2.8%	2.8%	4.9%	0.7%	5.6%		0.7%		9.2%	36.6%	4.2%			2.1%	1.4%	0.7%	21.8%	2.8%		
	会社員・公務員等	1.4%		0.7%	20.0%		20.0%							40.0%								20.0%			
	大学生																								
	高校生		3.2%				3.3%			10.0%				20.0%	50.0%	3.3%	10.0%						3.3%		
	小・中学生						12.5%		50.0%						25.0%						12.5%				
	パート・アルバイト	2.8%			5.7%		14.3%	2.9%		2.9%				11.4%	31.4%	2.9%	2.9%					5.7%	20.0%		
	家事従事者				9.5%					4.8%					38.1%							9.5%	28.6%	4.8%	
	無職	1.9%			3.8%		1.9%	5.7%		5.7%	1.9%		1.9%	7.5%	26.4%			3.8%		3.8%	1.9%	3.8%	17.0%	15.1%	
	その他					9.1%	9.1%	9.1%						9.1%	27.3%						18.2%	18.2%			
日常交通手段	自動車(自分で運転)	1.0%		1.0%	2.9%		2.9%	1.9%	1.0%	4.9%			1.0%	4.9%	28.2%	2.9%	1.9%		1.0%	1.9%	2.9%	36.9%	4.9%		
	自動車(家族等が運転)				3.8%		23.1%		7.7%					11.5%	30.8%						3.8%	3.8%	7.7%	7.7%	
	バイク									25.0%					50.0%	25.0%									
	電車	2.1%			5.3%	4.2%	3.2%	7.4%		6.3%	1.1%	1.1%		8.4%	36.8%	5.3%	2.1%	1.1%	1.1%	2.1%	1.1%	9.5%	4.2%		
	バス				4.8%			4.8%	9.5%	9.5%				19.0%	23.8%		4.8%					4.8%	14.3%	4.8%	
	タクシー														50.0%									50.0%	
	自転車	2.9%	2.9%		3.1%		3.1%		3.1%	3.1%				15.6%	53.1%		3.1%		3.1%	3.1%	6.3%	3.1%			
	徒歩				5.3%		5.3%	5.3%						10.5%	36.8%							5.3%	21.1%	5.3%	

《実数》 ※空欄は「回答なし (=0)」

	東部地域				西部地域				南部地域			北部地域			県内(光市以外)										無回答
	岩田・岩田立野	三輪	東荷	塩田	光駅	島田・中島田	(線路より北側) 浅江	(線路より南側) 浅江	牛島・室積	光井	上島田	三井	立野・小周防	下松市	周南市	岩国市	柳井市	田布施町	山口市	防府市	その他	県外			
	⑩	⑪	⑫	⑬	①	④	⑤	⑥	②	③	⑦	⑧	⑨	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒			
性別	男性	1	1	1	7	4	4	7	5	10	1	1	1	16	62	6	2		2	5	2	29	9		
	女性	3			6	1	11	5	1	6				12	48	3	4	1	3	1	7	30	5		
年齢	10歳代		1				2		3	3				6	18	1	3				1	1			
	20歳代				1		1		1	1				4	6						1	1	4		
	30歳代	1			1	2		1		2				2	10	1			3		1	8	2		
	40歳代	2		1	5	2	2	3	2	3				4	25	5					1	2	11		
	50歳代				1	1	7	5	1	2		1		3	18	1					1		12		
	60歳代				1		2	2		1	1			5	21	1	2		1	2	2	2	16	2	
	70歳代以上	1			4		1	1		4			1	4	13		1	1	1			4	7	10	
居住地区	東部地域		1	1				1	1																
	西部地域	2			1		5	2	1	4			1	20	79	6	3		3	4	7	36	12		
	南部地域	1			3				1	2				4	26	2	2		1	2		18			
	北部地域				1			2			1			1	2	1	1		1			2	2		
	市外・県外	1			8	5	9	6	3	10		1		2	5			1				2	3		
職業	農林水産業				1		1		1						1							3	1		
	自営業				1		1		1					4	1							3	1		
	会社員・公務員等	2		1	5	4	4	7	1	8		1		13	52	6			3	2	1	31	4		
	大学生				1		1							2	2							1			
	高校生		1				1		3					6	15	1	3					1			
	小・中学生						1		4					2						1					
	パート・アルバイト	1			2		5	1	1					4	11	1	1				2	7			
	家事従事者				2				1					8				1			2	6	1		
	無職	1			2		1	3		3	1		1	4	14		2		2	1	2	9	8		
	その他					1	1	1						1	3						2	2			
日常交通手段	自動車(自分で運転)	1		1	3		3	2	1	5			1	5	29	3	2		1	2	3	38	5		
	自動車(家族等が運転)				1		6		2					3	8					1	1	2	2		
	バイク								1					2	1										
	電車	2			5	4	3	7		6	1	1		8	35	5	2	1	1	2	1	9	4		
	バス				1		1	2	2					4	5		1				1	3	1		
	タクシー													1											
	自転車	1	1		1		1		1	1				5	17		1		1	1	2	1			
	徒歩				1		1	1						2	7						1	4	1		
参考	全体	4	1	1	13	5	15	12	6	16	1	1	1	28	112	9	6	1	5	6	9	59	14		

凡例: 回答数上位5つの色分け: 第1 ⇒ 第2 ⇒ 第3 ⇒ 第4 ⇒ 第5

3 テーマ3：属性別の満足度と重要度は？

施設等の満足度、重要度 **問10** × 回答者属性 (**問1** ~ **問5**)

多くの項目で、「⑨利便施設（トイレ、売店、情報提供など）」や「①送迎用の自動車の停車スペース（容量、位置など）」は“満足度は低く重要度は高い”結果となっています。

また、「③駐輪場（容量、構造、位置など）」については、全体的には“満足度は普通で重要度は高い”となっていますが、職業別でみると多くの職種で“満足度、重要度ともに高い”が多くなっています。

「④バスやタクシーの乗降場（広さ、位置など）」、「⑦案内・誘導（案内サイン、路面表示など）」、「⑧電車やバスなどの待合・休憩スペース（広さ、位置など）」、「⑫緑とくつろぎの空間（虹ヶ浜海岸との調和、植栽など）」、「⑬交流スペース」は、項目によっては“重要度は高く”なっていますが、全体的には“満足度、重要度ともに普通”となっています。

※3・2・1は各項目で最も多い回答を示しています

		① 送迎用の自動車の停車スペース (容量、位置など)		② (容量、構造、位置、管理など) 駐車場		③ (容量、構造、位置など) 駐輪場		④ バスやタクシーの乗降場 (広さ、位置など)		⑤ (段差、動線、歩道・通路、屋根など)		⑥ (幅、スロープ、階段など) 駅の南北地区をつなぐ橋		⑦ (案内サイン、路面表示など) 案内・誘導		⑧ 電車やバスなどの待合・休憩スペース (広さ、位置など)		⑨ (トイレ、売店、情報提供など) 利便施設		⑩ 照明灯、視覚障害者誘導用ブロッ (位置、数など)		⑪ まちの玄関としての個性・魅力 (外観、シンボルなど)		⑫ (虹ヶ浜海岸との調和、植栽など)		⑬ 交流スペース			
		満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度		
		1	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2	3	1	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2	3
性別	男性	1	3	2	3	2	3	2	2	2	3	2	3	2	2	2	2	1	3	2	2	2	3	2	2	2	2		
	女性	1	3	2	3	2	3	2	2	2	3	2	3	2	2	2	3	1	3	2	3	2	3	2	2	2	2		
年齢	10歳代	1	3	2	3	2	3	2	2	2	3	2	3	2	2	2	3	1	3	2	3	2	3	2	2	2	2		
	20歳代	1	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2	2	2	3	2	2	1	3	2	3	2	2	2	2	2	2		
	30歳代	2	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2	2	2	2	2	3	1	3	2	2	2	3	2	2	2	2		
	40歳代	1	3	2	3	2	3	2	2	2	3	1	3	2	2	2	2	1	3	2	2	2	3	2	2	2	2		
	50歳代	1	3	2	3	2	2	2	2	2	3	1	3	2	2	2	2	1	3	2	2	2	3	2	2	2	2		
	60歳代	1	3	2	3	2	2	2	2	2	3	2	3	2	2	2	2	3	1	3	2	3	2	3	2	3	2		
	70歳代以上	2	3	2	3	2	2	2	2	3	2	3	1	3	2	2	2	2	1	3	2	3	2	3	2	3	2		
居住地区	東部地域	1	3	2,1	3	2	3	2	3	3,1	3,1	1	3	2	3	2	3	1	3	2	3	3,2	3	3,2	3	2,1	3		
	西部地域	1	3	2	3	2	3	2	2	1	3	1	3	2	2	2	2	1	3	2	2	2	3	2	2	2	2		
	南部地域	1	3	2	3	2	3	2	2	2	3	2	3	2	2	2	2	3	1	3	2	2	2	3	2	2	2		
	北部地域	2,1	3	2	3	2	3	2, 無	2	2	2	3,2	2	2	2	2	2	1	1	3	2	3	2,1	3	2	3	1	3	
	市外・県外	2	3	2	3	2	3	2	2	2	2	3	2	3	2	2	2	3	1	3	2	3	2	3	2	3	2	2	
職業	農林水産業	2	3,2,1	2	2	2	2	2	1	3	1	2	1	3	2	3,2,1	2	3,2,1	1	3	2	3	2	2	2	2	1	3	
	自営業	2	3	2	2	3	3	2	3	2	2	2	3	2	3,2	2	3	1	3	2	3	2,1	3	2	3	2	2		
	会社員・公務員等	1	3	2	2	3	3	2	2	2	3	2	3	2	2	2	2	1	3	2	2	2	3	2	2	2	2		
	大学生	1	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	1	3	2	3	2	2	2	2	2	2,1	3	
	高校生	1	3	2	2	3	3	2	2	2	3	2	3	2	2	2	2	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2	2	
	小・中学生	1	3	2	2	2	3,2	2	3	2	2	2	2	2	2	3,2	1	3	1	3	2	3	2	3,1	2	1	2	1	
	パート・アルバイト	2	3	2	2	3	3	2	2	2	3	2	3	2	2	2	2	1	3	2	3	2	2	2	3	2	2		
	家事従事者	1	3	2	2	2	2	2	2	3	2	3	1	3	2	2	2	1	3	2	3	2	3	2	3	2	3,2	2	2
	無職	2	3	2	2	3	3	2	3	2	3	2	3	2	2	2	2	1	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2	2
	その他	1	3	1	2	3	3	2	3	2	3	2	3	2	2	2	2	1	3	2	3	2	3	2	3	2	2	2,1	3
日常交通手段	自動車(自分で運転)	1	3	2	3	2	2	2	2	2	3	2	3	2	2	2	2	1	3	2	2	2	3	2	2	2	2	2	
	自動車(家族等が運転)	1	3	2	3	2	3	2	2	2	3	2	3	2	2	2	3	1	3	2	3	2	3	2	2	2	2	2	
	バイク	1	3	2	3	2	3	2	3,2,1	2,1	3	1	3	2	2	2	2	1	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
	電車	2	3	2	3	2	3	2	2	2	3	2	3	2	2	2	3,2	1	3	2	3	2	3	2	3	2	2	2	
	バス	2,1	3	2	3	2	3	2	3	2	3,2	2,1	3	2	3	2	2	1	3	2	3	2	3	2	3	2	2	2	
	タクシー	3,1, 無	無	2	3	無	無	無	3	無	3,1, 無	無	3,1, 無	無	無	無	無	3,1	3	3,2	無	2,1	無	3,2,1	無	3,2, 無	無	無	
	自転車	2	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2	2	1	3	1	3	2	3	2	3	2	3	2	2	2	
	徒歩	2	3,2	2	2	2	2	2	2	2	3	1	3	2	3	2	3	1	3	2	2	2	3,2	2	3,2	2	2	2	
参考	全体	1	3	2	3	2	3	2	2	2	3	2	3	2	2	2	2	1	3	2	3	2	3	2	2	2	2	2	

※同率のものは「1:不満」、「1:低い」を優先とした

満足度	満足 ↔ 不満
	3 ↔ 1
重要度	高い ↔ 低い
	3 ↔ 1

4 テーマ4：今後必要な都市機能は何か？

本地区に望む将来の姿について **問11** × 回答者属性（ **問1** ～ **問5** ）

多くの項目で「④商業機能」が最も多く、次いで「⑭公共交通機能」が多くなっています。市民アンケートと同様に、全般にわたって「⑮地域交流行事」、「⑯観光交流イベント」、「⑰イベント企画制度」など、ソフト対策を挙げる人は少なくなっており、現状では、ハード対策を伴う機能の整備に優先的に取り組んでいく必要性がうかがえます。

第3位として、「①行政機能」が挙げられており、市民アンケートでは「行政機能」はあまり高い順位ではなかったことから、ニーズの違いがうかがえます。

《割合》 ※1位回答の内訳クロス集計、空欄は「回答なし(=0.0%)」

		行政機能	医療機能	社会福祉機能	商業機能	遊戯・娯楽機能	教育文化機能	地域交流機能	観光交流機能	防災機能	防犯機能	公園・緑地機能	住居機能	道路機能	公共交通機能	地域交流行事	観光交流イベント	イベント企画制度	その他	現状のままで良い	無回答	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	—		
性別	男性	7.9%	4.2%	1.6%	34.7%	3.7%		1.6%	5.3%	3.2%	1.6%	3.7%	1.1%	5.3%	10.5%		0.5%	3.2%	7.4%	4.7%		
	女性	9.1%	5.5%	1.2%	29.1%	3.0%			3.0%	3.6%	3.0%	2.4%		6.7%	15.8%	1.2%	0.6%	0.6%	6.1%	9.1%		
年齢	10歳代		2.6%	2.6%	43.6%	12.8%				2.6%	2.6%	5.1%		5.1%	15.4%					2.6%	5.1%	
	20歳代	5.3%	5.3%		10.5%	5.3%			5.3%	10.5%	10.5%	5.3%		5.3%	21.1%				5.3%	5.3%	5.3%	
	30歳代	8.1%	8.1%		32.4%	5.4%			8.1%	5.4%		2.7%		2.7%	16.2%		2.7%		5.4%	2.7%		
	40歳代	11.0%	1.4%		41.1%	2.7%				5.5%	1.4%		4.1%	1.4%	8.2%	9.6%	1.4%	1.4%		1.4%	8.2%	1.4%
	50歳代	5.1%	5.1%	1.7%	35.6%	1.7%				5.1%	1.7%	1.7%	3.4%			18.6%					10.2%	10.2%
	60歳代	14.1%	7.8%	1.6%	26.6%	1.6%				3.1%	1.6%	4.7%	1.6%		9.4%	9.4%	1.6%				10.9%	6.3%
	70歳代以上	9.2%	6.2%	3.1%	23.1%			4.6%	3.1%	6.2%	1.5%	3.1%	1.5%	7.7%	7.7%				4.6%	3.1%	15.4%	
居住地区	東部地域		20.0%			20.0%				20.0%		20.0%					20.0%					
	西部地域	8.3%	5.4%	1.0%	32.2%	3.4%		1.5%	2.4%	2.9%	2.0%	3.9%	0.5%	7.8%	12.2%	0.5%	0.5%		2.4%	6.3%	6.8%	
	南部地域	9.9%	5.6%	1.4%	36.6%	2.8%			4.2%	1.4%	4.2%	4.2%	1.4%	1.4%	15.5%				1.4%	5.6%	4.2%	
	北部地域	20.0%	6.7%	6.7%	20.0%					6.7%					6.7%	6.7%					13.3%	13.3%
	市外・県外	5.2%	1.7%	1.7%	31.0%	3.4%				12.1%	5.2%	1.7%			6.9%	15.5%				1.7%	5.2%	8.6%
職業	農林水産業	33.3%			33.3%																33.3%	
	自営業		8.3%		25.0%				8.3%		8.3%			8.3%	16.7%						16.7%	8.3%
	会社員・公務員等	9.1%	3.9%	0.6%	34.4%	2.6%			3.9%	3.2%	1.9%	4.5%	0.6%	5.8%	14.3%	0.6%	1.3%		1.9%	7.8%	3.2%	
	大学生					20.0%				20.0%					60.0%							
	高校生			3.1%	46.9%	9.4%				3.1%	3.1%	3.1%		6.3%	15.6%						3.1%	6.3%
	小・中学生		14.3%		42.9%	28.6%						14.3%										
	パート・アルバイト	14.3%	2.9%	2.9%	22.9%	2.9%	2.9%	11.4%	2.9%				2.9%	8.6%	8.6%						2.9%	14.3%
	家事従事者	3.4%	10.3%		34.5%						3.4%	3.4%		10.3%	20.7%	3.4%					3.4%	6.9%
	無職	10.6%	4.5%	3.0%	27.3%	1.5%	3.0%	4.5%	6.1%	3.0%	3.0%			1.5%	6.1%					4.5%	7.6%	13.6%
	その他	15.4%	15.4%		23.1%				7.7%						15.4%	7.7%				7.7%	7.7%	
日常交通手段	自動車(自分で運転)	7.6%	5.9%	1.7%	40.3%	1.7%		0.8%	2.5%	3.4%	0.8%	2.5%	0.8%	1.7%	10.9%	0.8%	1.7%		2.5%	5.0%	9.2%	
	自動車(家族等が運転)	10.0%	3.3%		40.0%			6.7%	3.3%	3.3%				10.0%	6.7%				3.3%	6.7%	3.3%	
	バイク				20.0%	20.0%						20.0%			20.0%						20.0%	
	電車	11.3%	4.1%	2.1%	28.9%	5.2%			7.2%	2.1%	3.1%	1.0%		9.3%	13.4%	1.0%			1.0%	6.2%	4.1%	
	バス	4.5%	4.5%	4.5%	27.3%					4.5%	4.5%			4.5%	27.3%					13.6%	4.5%	
	タクシー													33.3%								66.7%
	自転車	8.1%	2.7%		27.0%	10.8%			10.8%	2.7%	2.7%	8.1%	2.7%	8.1%	10.8%						5.4%	
	徒歩	4.3%	17.4%		30.4%					4.3%		8.7%			8.7%					4.3%	4.3%	17.4%

《実数》 ※1位回答の内訳クロス集計、空欄は「回答なし (=0)」

		行政機能	医療機能	社会福祉機能	商業機能	遊戯・娯楽機能	教育文化機能	地域交流機能	観光交流機能	防災機能	防犯機能	公園・緑地機能	住居機能	道路機能	公共交通機能	地域交流行事	観光交流イベント	イベント企画制度	その他	現状のままで良い	無回答
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	—
性別	男性	15	8	3	66	7		3	10	6	3	7	2	10	20		1		6	14	9
	女性	15	9	2	48	5			5	6	5	4		11	26	2	1		1	10	15
年齢	10歳代		1	1	17	5				1	1	2		2	6					1	2
	20歳代	1	1		2	1			1	2	2	1		1	4				1	1	1
	30歳代	3	3		12	2			3	2		1		1	6		1		2	1	
	40歳代	8	1		30	2			4	1		3	1	6	7	1	1		1	6	1
	50歳代	3	3	1	21	1			3	1	1	2			11					6	6
	60歳代	9	5	1	17	1			2	1	3	1		6	6	1				7	4
	70歳代以上	6	4	2	15			3	2	4	1	2	1	5	5				3	2	10
居住地区	東部地域		1			1				1		1					1				
	西部地域	17	11	2	66	7		3	5	6	4	8	1	16	25	1	1		5	13	14
	南部地域	7	4	1	26	2			3	1	3	3	1	1	11				1	4	3
	北部地域	3	1	1	3					1					1	1				2	2
	市外・県外	3	1	1	18	2			7	3	1			4	9				1	3	5
職業	農林水産業	1			1																1
	自営業		1		3				1		1			1	2					2	1
	会社員・公務員等	14	6	1	53	4			6	5	3	7	1	9	22	1	2		3	12	5
	大学生					1				1					3						
	高校生			1	15	3				1	1	1		2	5					1	2
	小・中学生		1		3	2						1									
	パート・アルバイト	5	1	1	8	1		1	4	1			1	3	3					1	5
	家事従事者	1	3		10						1	1		3	6	1				1	2
	無職	7	3	2	18	1		2	3	4	2	2		1	4				3	5	9
	その他	2	2		3				1					2	1				1	1	
日常交通手段	自動車(自分で運転)	9	7	2	48	2		1	3	4	1	3	1	2	13	1	2		3	6	11
	自動車(家族等が運転)	3	1		12			2	1	1	1			3	2				1	2	1
	バイク				1	1						1			1					1	
	電車	11	4	2	28	5			7	2	3	1		9	13	1			1	6	4
	バス	1	1	1	6					1	1			1	6					3	1
	タクシー													1							2
	自転車	3	1		10	4			4	1	1	3	1	3	4					2	
徒歩	1	4		7					1		2			2				1	1	4	
参考	全体	30	18	5	114	12		3	15	12	8	12	2	21	46	2	2		7	24	24

凡例: 回答数上位5つの色分け: 第1 ⇒ 第2 ⇒ 第3 ⇒ 第4 ⇒ 第5

IV 調査票

1 アンケート調査依頼状、調査票

「光駅周辺地区拠点整備基本構想」の策定に向けた

光駅利用者アンケート調査

アンケート調査ご協力のお願い

光市では、市の玄関口である光駅周辺地区が、いっそう便利で魅力あふれる空間となるためのまちづくりを計画しています。これから2年間で、その方向性や全体像を明らかにする「光駅周辺地区拠点整備基本構想」を策定することとしています。

このアンケートは、普段から光駅周辺地区を利用されている皆様のご利用状況や同地区の将来に向けたご意向などをお伺いし、基本構想策定の基礎資料とするために実施するものです。

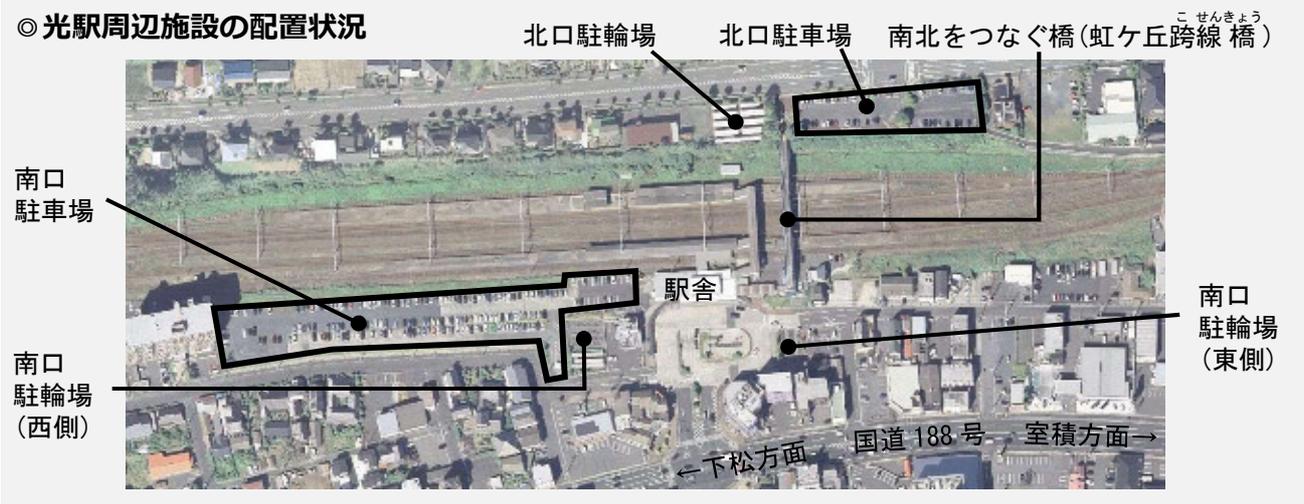
集計結果は公表しますが、個人に関わる情報が公表されることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、本アンケートの趣旨をご理解の上、ご協力をお願いします。

平成29年9月

光市

◎光駅周辺施設の配置状況



《はじめにお読みください》

- 小学生のみなさんへ おうちの人といっしょにこたえてくださいね。
- 保護者の皆様へ 光駅周辺は小学生の利用も多いことからお配りしています。ご理解、ご協力のほどお願いいたします。
- ◇ 回答にかかる時間の目安はおおむね5分です。
- ◇ 別添の **B** 調査票にご記入ください。□で囲まれた部分が回答の記入箇所です。
- ◇ 設問ごとの指示に従い、番号に○(マル)印、又は回答の記入をお願いします。設問によって○印をつける数が異なりますので、ご注意ください。
- ◇ ご記入後は、**B** 調査票のみ同封の返信用の封筒に入れ、切手をはらずに9月25日(月)までにご投函ください。封筒には住所、氏名の記入は不要です。
- ◇ ご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

【お問合せ】 光市役所 建設部 都市政策課 都市計画係 担当：西村

電話：0833-72-1574 FAX：0833-72-3478 E-mail：toshi@city.hikari.lg.jp

1 あなた（回答者）ご自身について

問1 性別をお聞きします。《1つに○》

- ① 男性 ② 女性

問2 ご年齢をお聞きします。《1つに○》

- ① 20歳未満 ② 20歳代 ③ 30歳代 ④ 40歳代
⑤ 50歳代 ⑥ 60歳代 ⑦ 70歳以上

問3 お住まいの場所をお聞きします。

《市内の方》 ※①～⑫のいずれか1つをお選びください。

- ① 牛島・室積 ② 光井 ③ 島田・中島田 ④ 浅江（線路より北側）
⑤ 浅江（線路より南側） ⑥ 上島田 ⑦ 三井 ⑧ 立野・小周防
⑨ 岩田・岩田立野 ⑩ 三輪 ⑪ 束荷 ⑫ 塩田

《市外・県外の方》 ※お住まいの都道府県名、市区町村名をご記入ください。

（ 都・道・府・県 市・区・町・村）

問4 ご職業をお聞きします。《1つに○》

- ① 農林水産業 ② 自営業 ③ 会社員・公務員等 ④ 大学生 ⑤ 高校生
⑥ 小・中学生 ⑦ パート・アルバイト ⑧ 家事従事者 ⑨ 無職 ⑩ その他

問5 普段使用する主な交通手段はどれですか？《最も多いもの1つに○》

- ① 自動車（自分で運転） ② 自動車（家族等が運転） ③ バイク
④ 電車 ⑤ バス ⑥ タクシー ⑦ 自転車 ⑧ 徒歩
⑨ その他（ ）

2 光駅のご利用状況について

問6 光駅はどのくらい利用されますか？《1つに○》

- ① ほぼ毎日 ② 休日を除くほぼ毎日 ③ 週2・3回程度 ④ 休日のみ
⑤ 月に2・3回程度 ⑥ 年数回程度 ⑦ 初めて利用する ⑧ ほとんど利用しない

問7 光駅にはどちら側から出入りされますか？《1つに○》

- ① 北口（山側・虹ヶ丘側） ② 南口（海側・虹ヶ浜側）

問8 光駅を利用される目的は何ですか？《最も多い目的1つに○》

- ① 通勤・通学 ② 買い物・飲食 ③ 旅行・レジャー ④ 通院 ⑤ 出張
⑥ 家族などの送迎 ⑦ 駅施設のみの利用(待合せ、切符購入、トイレ、時刻表確認など)
⑧ その他（ ）

問9 問8の目的で光駅を利用されるとき交通手段や目的地についてお聞きします。《下図を参考に、最も多い利用パターンについて、矢印に沿ってお答えください》 ※ 自宅などを出発地としてお考えください。



まず **A** (出発地→光駅) についてお聞きします。《各1つに○》

Q1 光駅までは電車を利用されますか？

- ① 利用する ② 利用しない

Q2 光駅までの交通手段はどれですか？

- ① 自動車（自分で運転） ② 自動車（家族等が運転）
 ③ バイク ④ バス ⑤ タクシー
 ⑥ 自転車 ⑦ 徒歩 ⑧ その他（ ）

次に **B** (光駅→目的地) についてお聞きします。《各1つに○》

Q3 目的地までは電車を利用されますか？

- ① 利用する ② 利用しない

Q4 目的地までの交通手段はどれですか？

- ① 自動車（自分で運転） ② 自動車（家族等が運転）
 ③ バイク ④ バス ⑤ タクシー
 ⑥ 自転車 ⑦ 徒歩 ⑧ その他（ ）

Q5 目的地がある場所はどちらですか？

- 《市内》 ① 光駅（光駅＝目的地の場合） ② ^{うしま}牛島・室積 ③ ^{みつい}光井
 ④ 島田・中島田 ⑤ 浅江（線路より北側） ⑥ 浅江（線路より南側）
 ⑦ 上島田 ⑧ ^{みい}三井 ⑨ ^{たての}立野・^{こずおう}小周防 ⑩ 岩田・岩田立野
 ⑪ 三輪 ⑫ ^{つかり}東荷 ⑬ 塩田

- 《県内他市町》 ⑭ 下松市 ⑮ 周南市 ⑯ 岩国市 ⑰ 柳井市 ⑱ 田布施町
 ⑲ 山口市 ⑳ 防府市 ㉑ その他（ 市・町）

- 《県外》 ㉒ 県外（ 都・道・府・県 市・区・町・村）

3 光駅のご利用に際して感じておられる施設等の現状について

問 10 下記①～⑭の項目の満足度と重要度について、あなたのお考えに近いものをお選びください。《それぞれ該当する番号1つに○》

項 目		満足度			重要度			
		←満足	不満足→		←重要	非重要→		
記入例	① <small>そうげい</small> 送迎用の自動車の停車スペース（容量、位置など）	3	2	1	3	2	1	
	交通	① <small>そうげい</small> 送迎用の自動車の停車スペース（容量、位置など）	3	2	1	3	2	1
		② <small>ちゅうしゃ</small> 駐車場（容量、構造、位置、管理体制など）	3	2	1	3	2	1
		③ <small>ちゅうりん</small> 駐輪場（容量、構造、位置など）	3	2	1	3	2	1
		④ バスやタクシーの乗降場（広さ、位置など）	3	2	1	3	2	1
		⑤ 歩道・通路（段差、動線、屋根など）	3	2	1	3	2	1
		⑥ 駅の南北地区をつなぐ橋（幅、スロープ、階段など）	3	2	1	3	2	1
安全・安心 サービス・拠点性	⑦ 案内・ <small>ゆうどう</small> 誘導（案内サイン、路面表示など）	3	2	1	3	2	1	
	⑧ 電車やバスなどの待合い・ <small>きゅうけい</small> 休憩スペース（広さ、位置など）	3	2	1	3	2	1	
	⑨ 利便施設（トイレ、売店、情報提供など）	3	2	1	3	2	1	
	⑩ 照明灯、視覚障害者誘導用ブロック、音声案内（位置、数など）	3	2	1	3	2	1	
景観・交流	⑪ まちの玄関としての個性・魅力（外観、シンボルなど）	3	2	1	3	2	1	
	⑫ 緑とくつろぎの空間（ <small>にじがしまかいがん</small> 虹ヶ浜海岸との調和、 <small>しょくさい</small> 植栽など）	3	2	1	3	2	1	
	⑬ 交流スペース	3	2	1	3	2	1	
※ 追加でお書きになりたい項目があればご記入ください								
⑭ その他（ ）		3	2	1	3	2	1	
		満足度			重要度			
		←満足	不満足→		←重要	非重要→		

4 光駅周辺エリアの今後（将来像）について

① ここがポイント

「光駅」だけではなく「光駅とその周辺（おおむね徒歩圏内のエリア）」についてお考えください。

問 11 光駅周辺地区は、光市の「都市拠点地区※1」に位置付けていますが、同地区に今後必要と思われる機能を、下記の【選択肢】からお選びください。
《3つを選択、優先順位の高い順に記入》

【選択肢】

- ① 行政機能（市役所の窓口など）
- ② 医療機能（病院・診療所など）
- ③ 社会福祉機能（保育所、老人ホーム、障害者施設など）
- ④ 商業機能（飲食店、ショッピングセンターなど）
- ⑤ 遊戯・娯楽機能（映画館、アミューズメント施設など）
- ⑥ 教育文化機能（幼稚園、小中学校、高等学校など）
- ⑦ 地域交流機能（会議室・ホールなど）
- ⑧ 観光交流機能（観光案内所、案内板などの施設）
- ⑨ 防災機能（避難所、備蓄倉庫など）
- ⑩ 防犯機能（防犯灯・街路灯など）
- ⑪ 公園・緑地機能（公園、緑地、広場など）
- ⑫ 住居機能（宅地、集合住宅など）
- ⑬ 道路機能（道路、バリアフリー経路など）
- ⑭ 公共交通機能（JR、バス、タクシー、交通の接続など）
- ⑮ 地域交流行事（お祭りなどの地域行事など）
- ⑯ 観光交流イベント（来訪者向けのイベントなど）
- ⑰ 市民がイベントなどを企画できる制度
- ⑱ その他
- ⑲ 現状のままで良い

【回答記入欄】

優先順位	番号
1	
2	
3	
「⑱その他」を選ばれた場合はその内容	

「⑱現状のままで良い」を選ばれた場合は、欄内に⑲を1つのみ記入

※1 都市拠点地区・・・

交通機能や環境整備を進め、都市機能の集積と高度化を図る地区（光市都市計画マスタープランで位置付け）

5 おわりに

問 12 光駅周辺のまちづくりについて、ご意見・ご要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

お疲れ様でした。ご協力ありがとうございました。

お手数ですが、9月25日（月）までにご投函をお願いします。

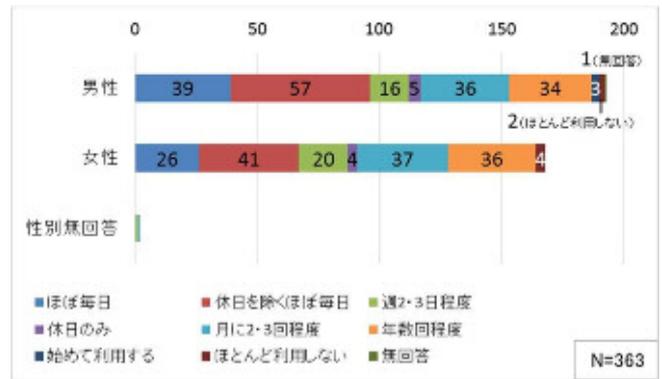
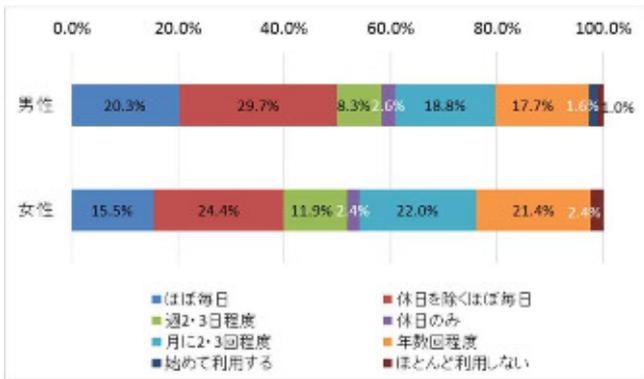
V 資料編

1 その他のクロス集計結果（Ⅲ以外）

（1）光駅の利用頻度 問6 × 回答者属性

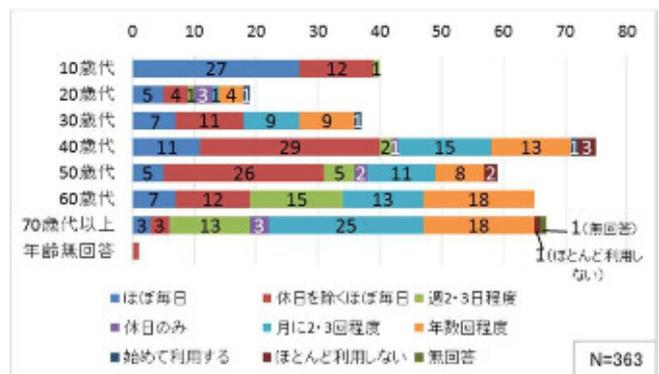
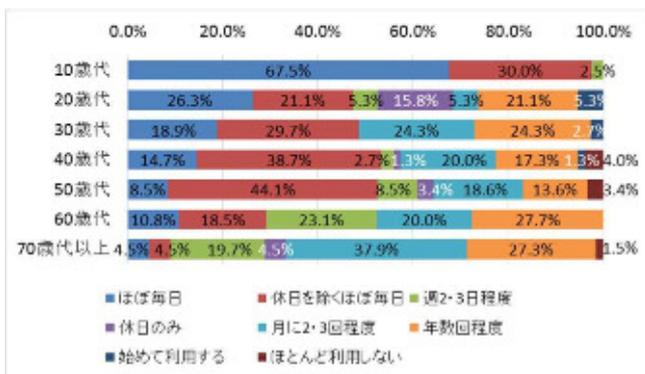
<×性別 問1 >

「ほぼ毎日」や「休日を除くほぼ毎日」といった高頻度の利用が、男性の約5割、女性の約4割と、男性の方が高い傾向にあります。



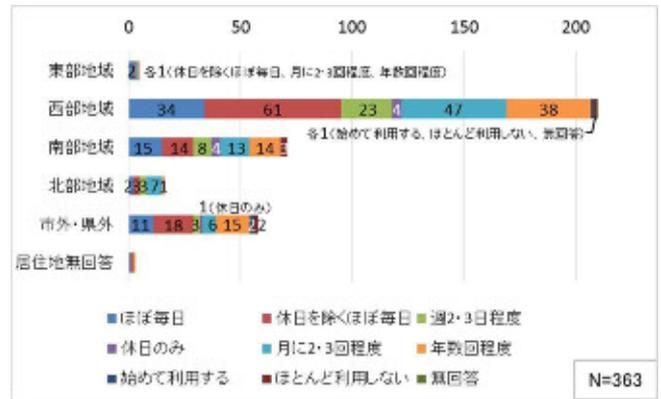
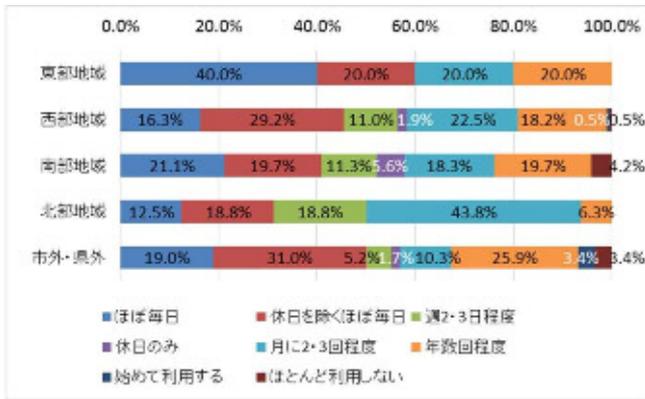
<×年齢 問2 >

10歳代は高頻度の利用が突出して多く、これは、通学によるものと考えられます。また、20歳代、30歳代、40歳代、50歳代のいずれも約5割が高頻度の利用となっており、これは、通勤によるもの、さらに、60歳代、70歳代以上になると、低頻度利用が増えますが、これは、「旅行・レジャー」（=余暇活動）、「通院」が影響していると考えられます。



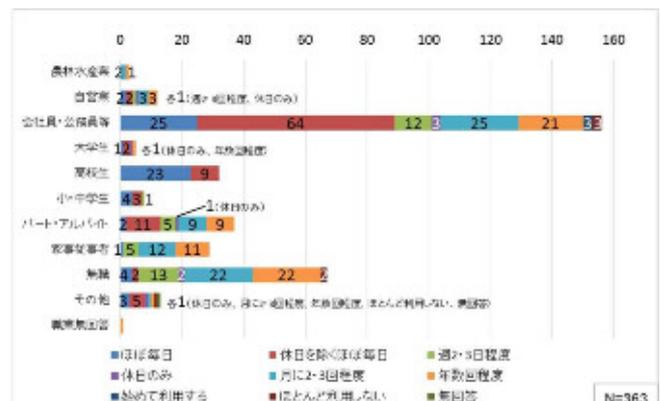
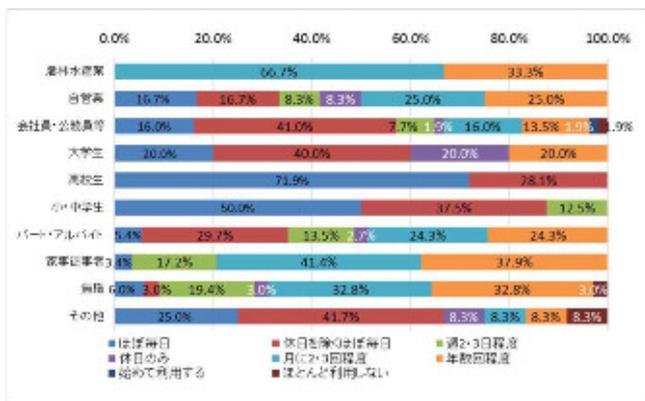
<×居住地区 問3 >

西部地域の利用者が多く、約5割が高頻度の利用となっています。また、市外・県外の利用者も、「月に2・3回程度」や「年数回程度」などの低頻度の利用よりも高頻度の利用の方が多くなっています。



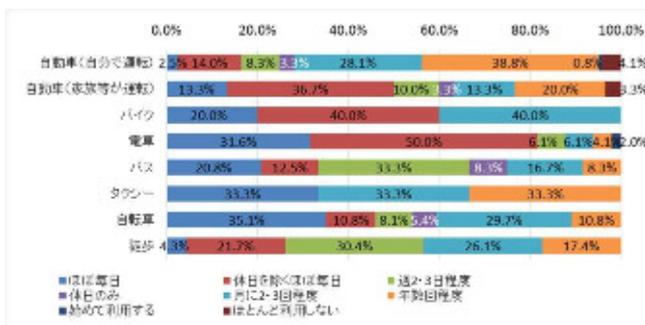
<×職業 問4 >

「会社員・公務員等」、「高校生」は「通勤・通学」のため高頻度の利用が多くなっています。



<×日常交通手段 問5 >

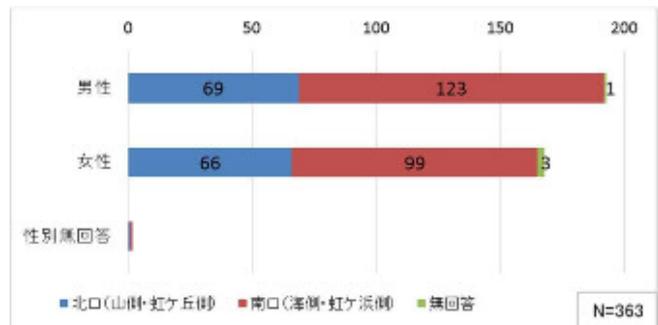
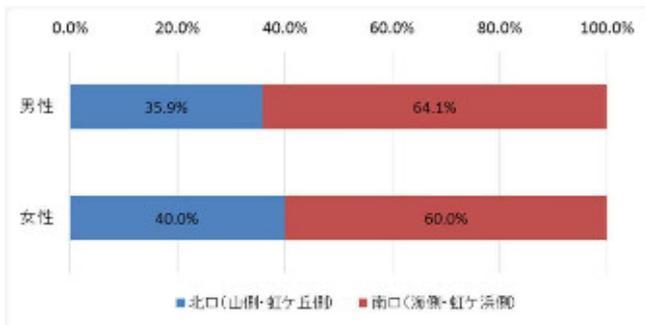
「電車」は高頻度の利用が約8割となっています。また、「自家用車(自分で運転)」は、「月に2・3回程度」や「年数回程度」などの低頻度の利用が多くなっています。



(2) 光駅で利用する出入口 **問7** × 回答者属性

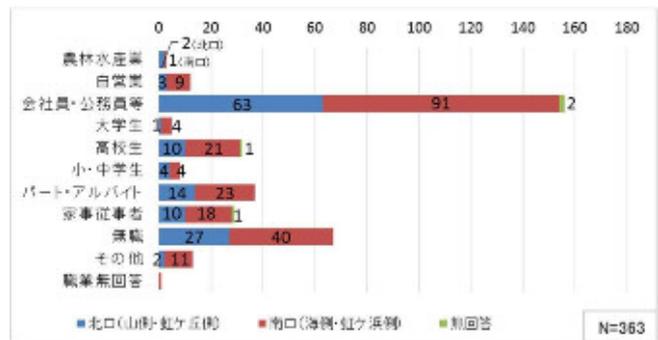
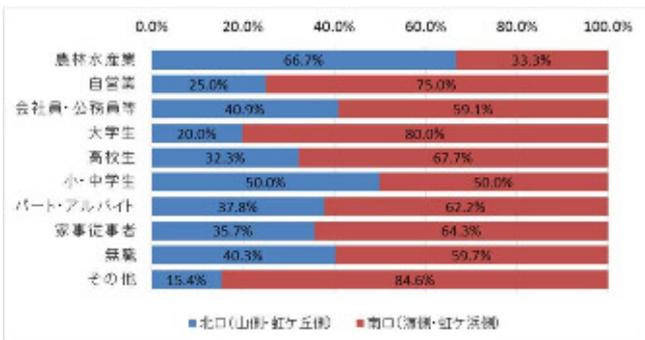
<×性別 **問1**>

男女とも、北口が約4割、南口が約6割となっており、大きな違いは見られません。



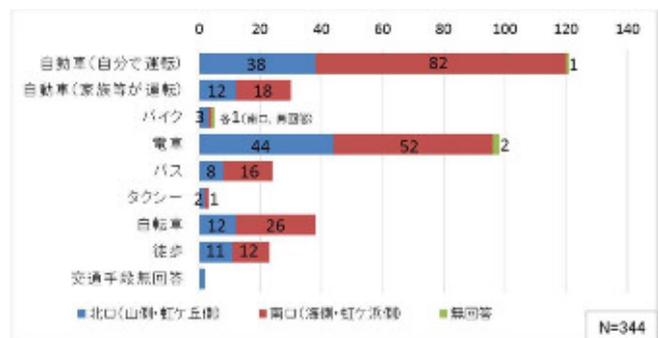
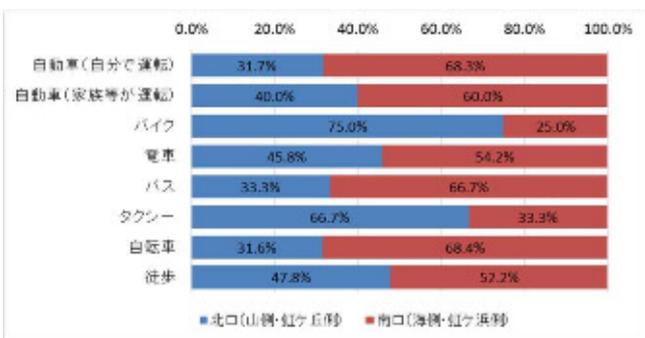
<×職業 **問4**>

サンプル数が多い項目(「会社員・公務員等」、「無職」など)は、北口(4):南口(6)となっており、全体と同じ傾向になっています。



<×日常交通手段 **問5**>

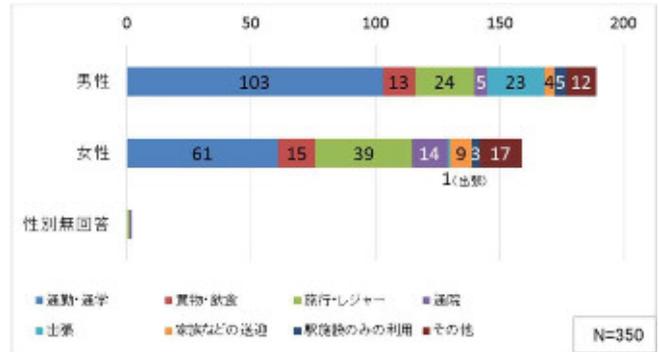
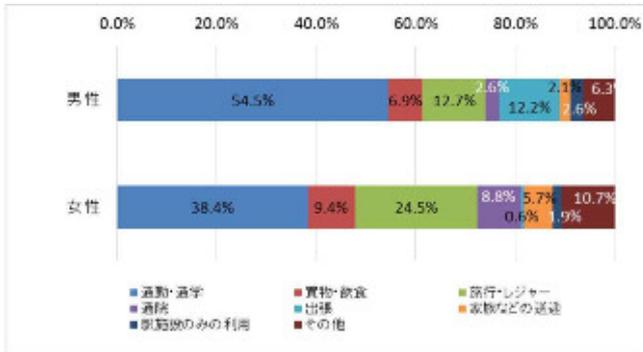
「自動車(自分で運転)」は、北口(3):南口(7)と、全体と比較して南口の割合が高いほか、「電車」や「徒歩」は北口(5):南口(5)と、概ね同数になっています。



(3) 光駅への来訪目的 問8 × 回答者属性

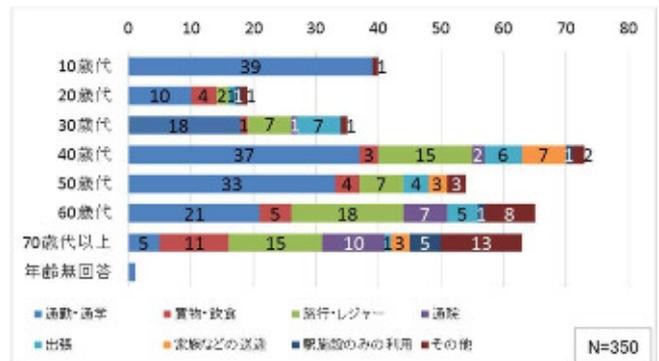
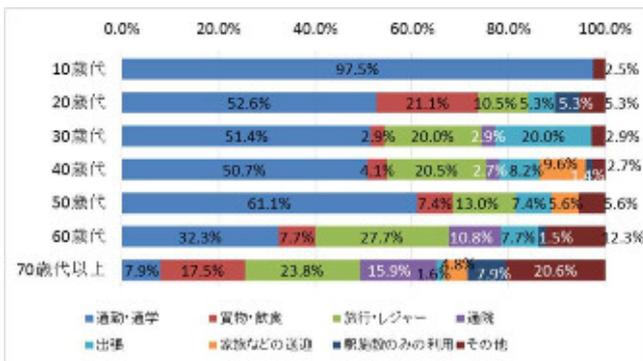
<×性別 問1 >

男性が「通勤・通学」や「出張」など仕事に関する目的が多く、女性も「通勤・通学」が多くなっています。また、男女ともに「旅行・レジャー」が比較的多くなっています。



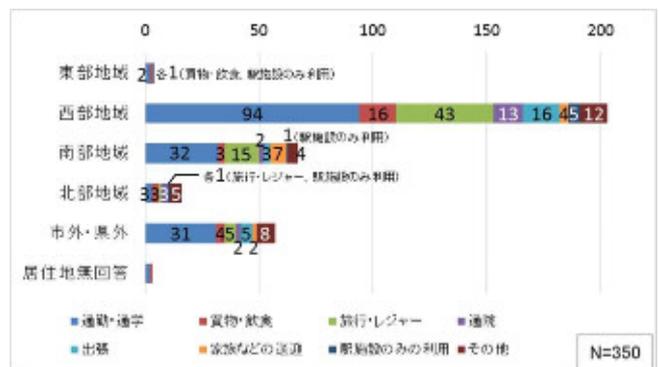
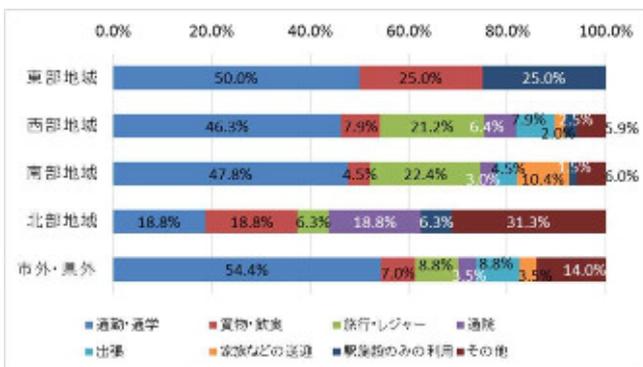
<×年齢 問2 >

10歳代がほぼ「通勤・通学」となっています。また、60歳代以上の高齢世代になると「通院」が多くなっています。



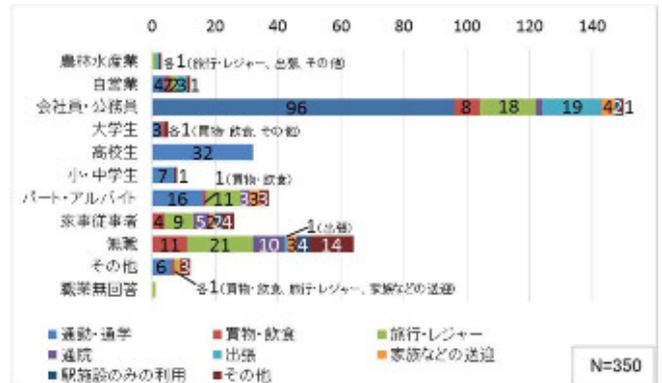
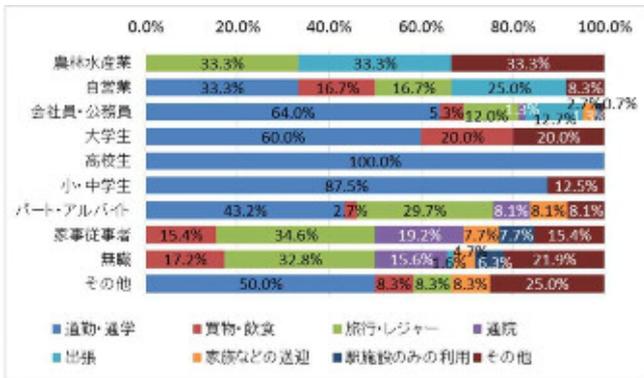
<×居住地区 問3 >

北部地域を除き、概ね半数が「通勤・通学」が目的となっています。また、西部地域、南部地域は、比較的「旅行・レジャー」の割合が高くなっています。



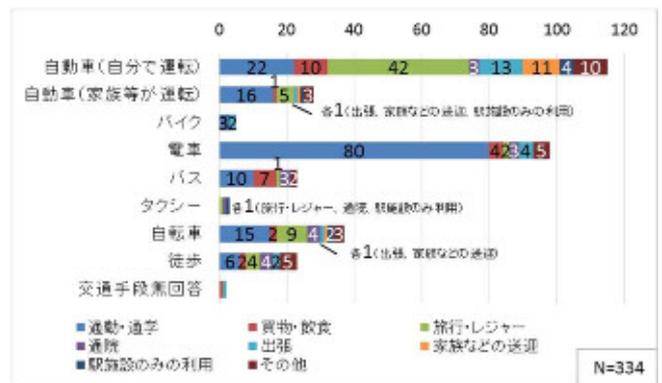
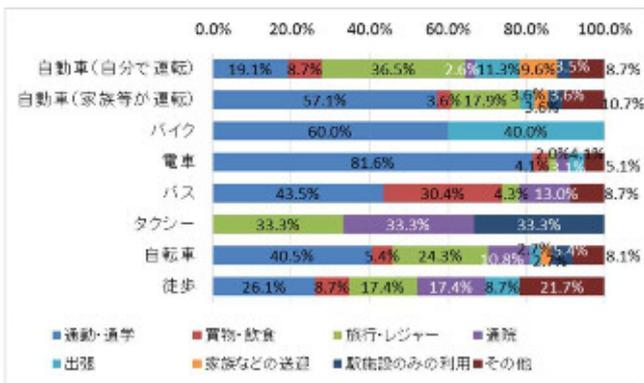
<×職業 問4 >

高校生がすべて「通勤・通学」になるとともに、「無職」の人は「旅行・レジャー」が最も多くなっています。



<×日常交通手段 問5 >

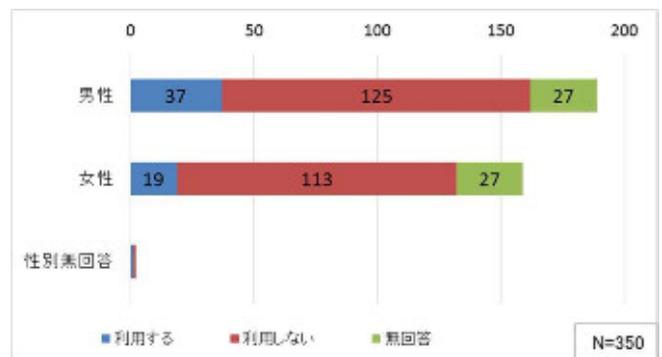
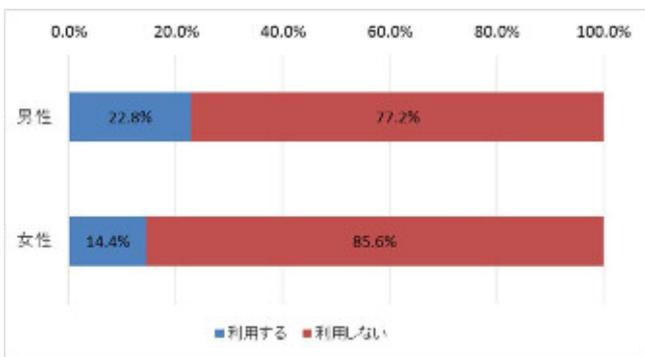
電車の概ね8割が「通勤・通学」となっています。また、「自動車（自分で運転）」の人は、「旅行・レジャー」が最も多くなっています。



(4) 光駅までの電車利用状況 問9 Q1 × 回答者属性

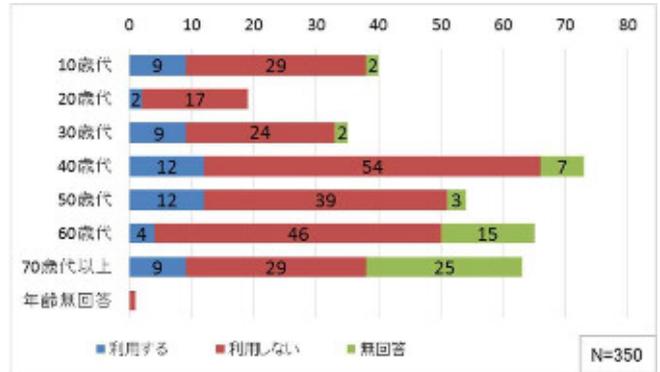
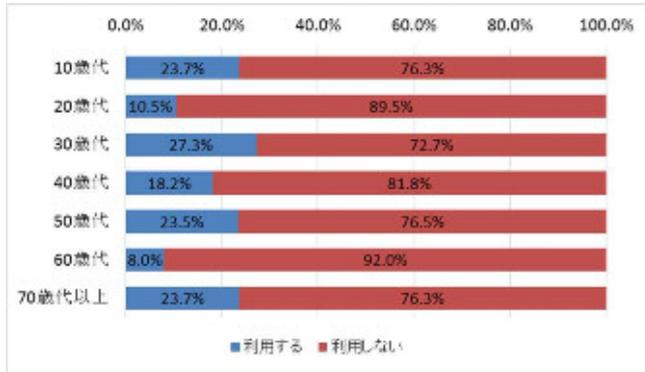
<×性別 問1 >

女性よりも男性の方が若干「利用する」人の割合が高くなっています。



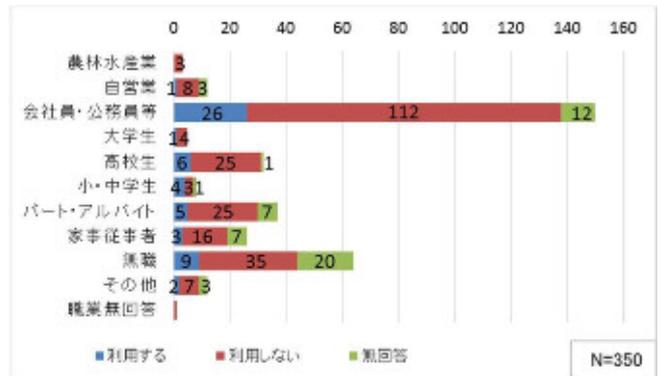
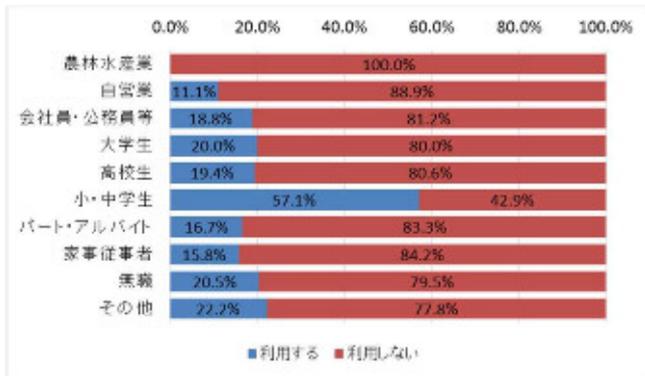
<×年齢 問2>

20歳代、60歳代の利用率が低くなっています。



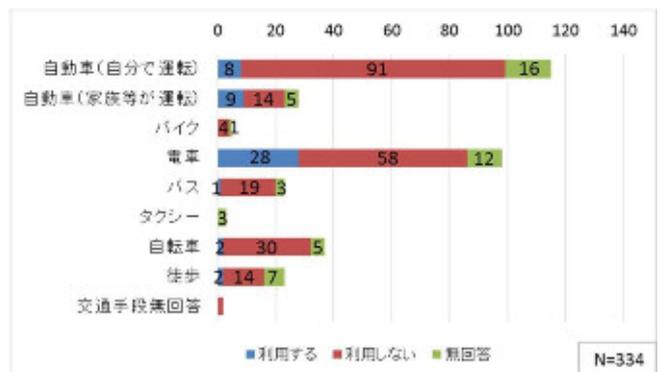
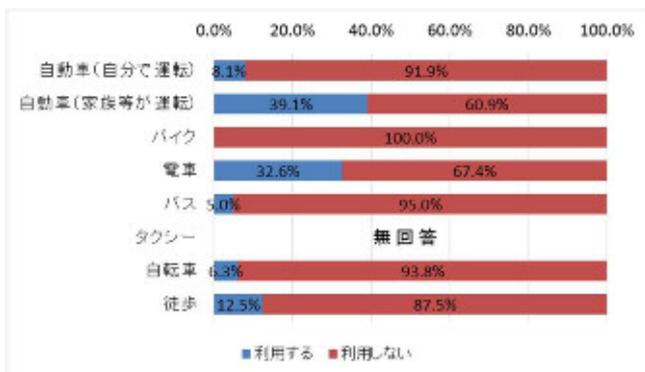
<×職業 問4>

小・中学生は「利用する」人の割合が高くなっています。



<×日常交通手段 問5>

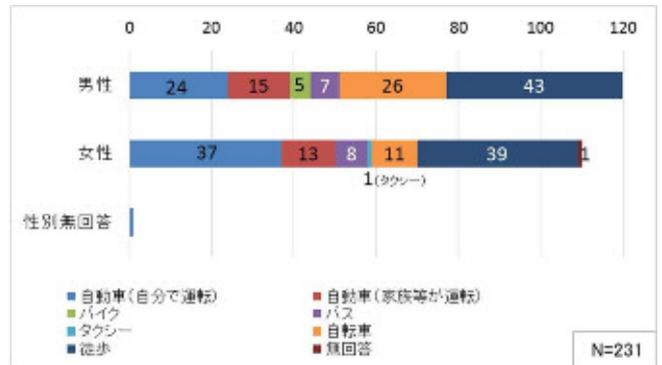
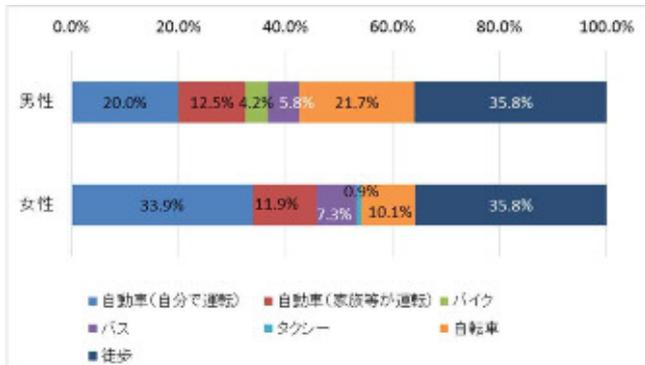
「自動車（家族等が運転）」、「電車」は「利用する」人の割合が高くなっています。



(5) 光駅までの交通手段 **問9** Q2 × 回答者属性

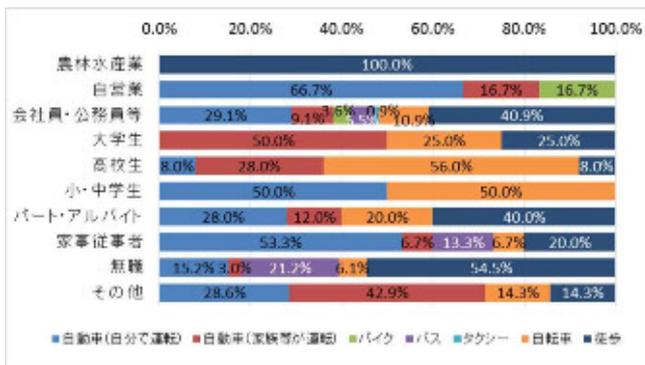
<×性別 **問1**>

男性は女性よりも「自転車」が多く、「自動車（自分で運転）」が少なくなっています。



<×職業 **問4**>

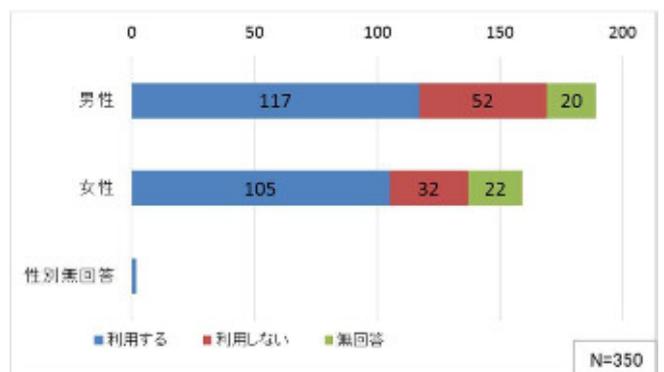
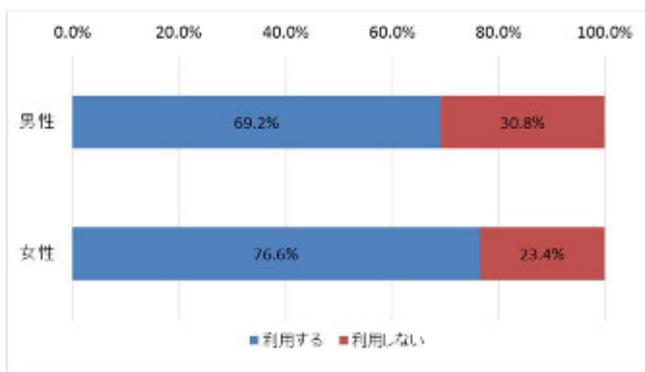
「会社員・公務員等」、「パート・アルバイト」、「無職」は「徒歩」が多く、「高校生」は「自転車」が多くなっています。



(6) 目的地までの電車利用状況 **問9** Q3 × 回答者属性

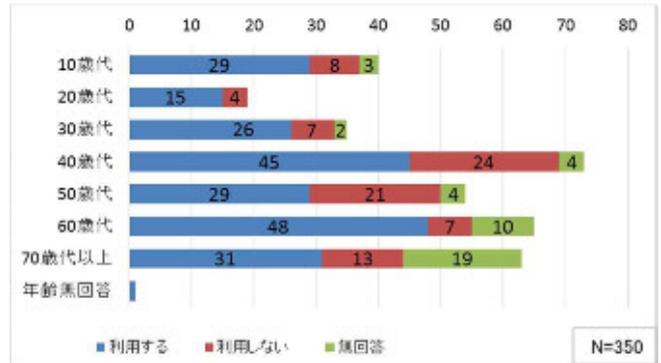
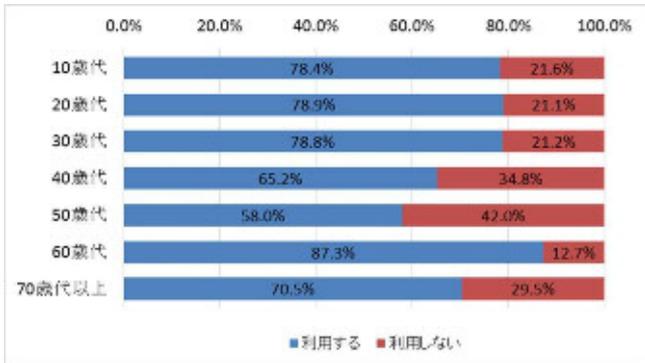
<×性別 **問1**>

男性よりも女性の方が若干「利用する」人の割合が高くなっています。



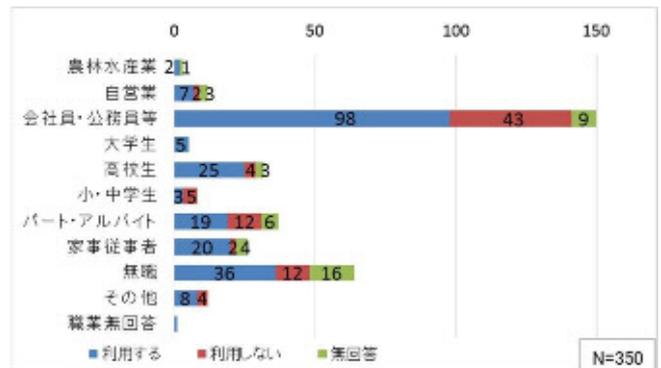
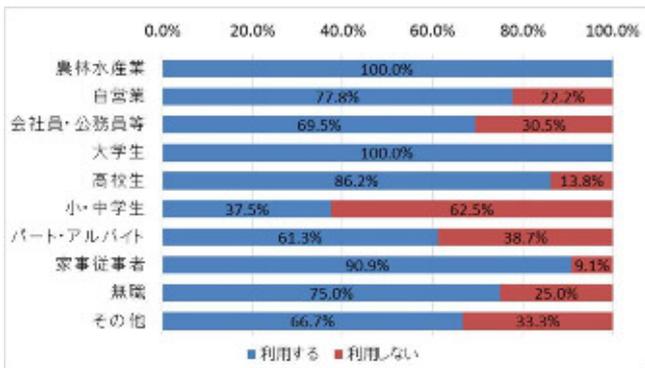
<×年齢 問2 >

40歳代、50歳代は、「利用しない」人の割合が他の年代と比較して高くなっている一方、60歳代は「利用する」人の割合が比較的高くなっています。



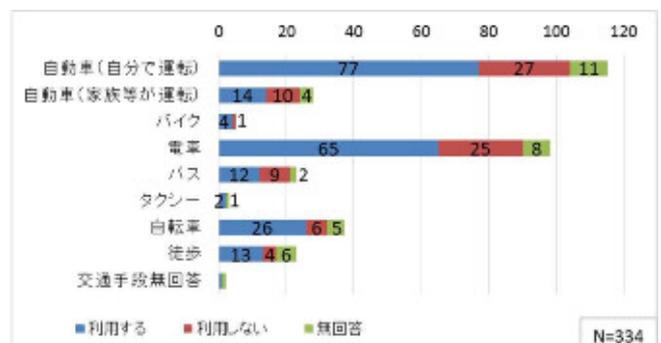
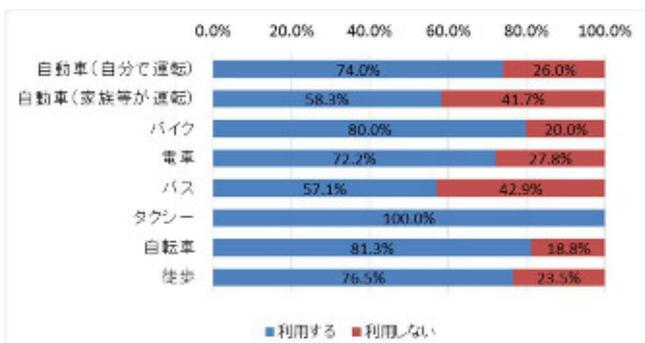
<×職業 問4 >

ほとんどの項目で「利用する」人の割合が高くなっていますが、小・中学生は「利用しない」人の割合が高くなっています。



<×日常交通手段 問5 >

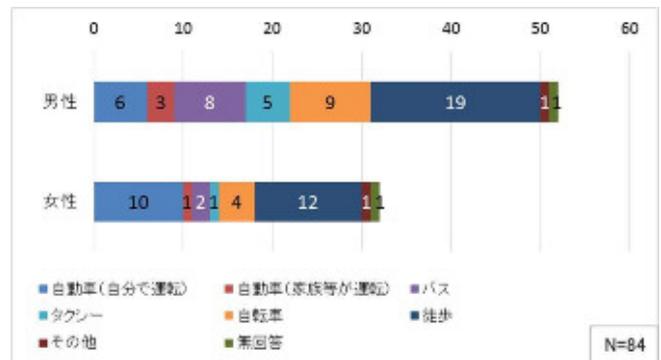
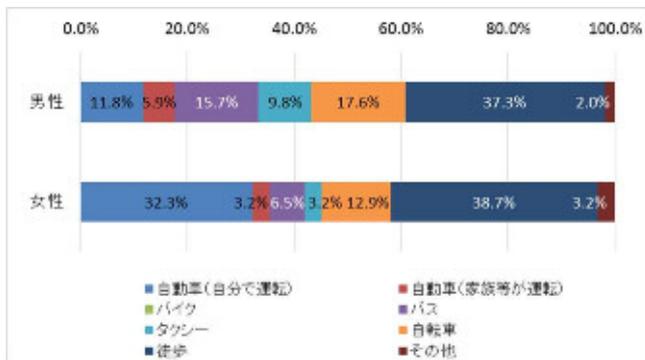
「自動車（家族等が運転）」、「バス」の人は、「利用しない」人の割合が比較的高くなっています。



(7) 目的地までの交通手段 **問9** Q4 × 回答者属性

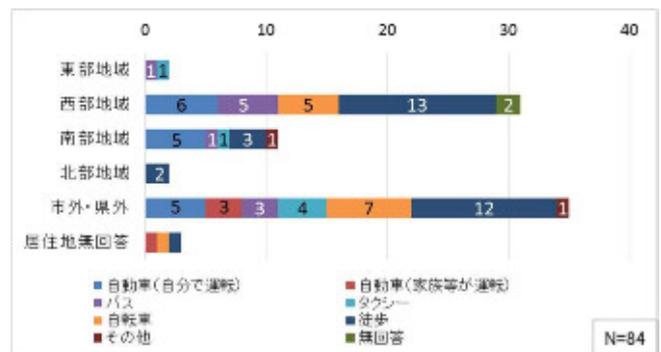
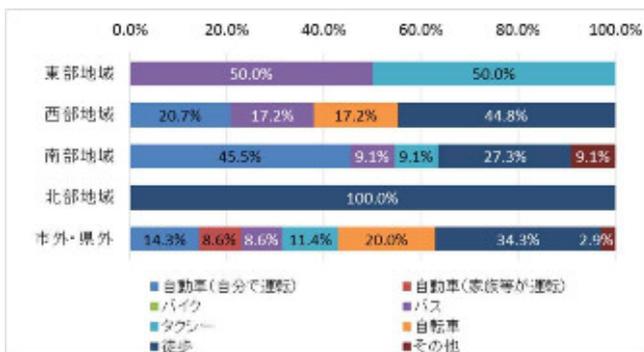
<×性別 **問1**>

男女ともに「徒歩」、「自転車」が多くなっています。



<×居住地区 **問3**>

西部地域、市外・県外の方は、「自転車」や「徒歩」の割合が高くなっています。



<×職業 **問4**>

会社員・公務員等は「徒歩」が最も多くなっています。サンプル数は少ないですが、高校生は「自転車」、小・中学生は「バス」が多くなっています。

